

# 令和2年度 事業報告

## 1 法人運営事業

### (1) 社協会員

単位：名

区分 地区名	町会・自治会会員				一般会員					
	町会数	増減	会員数	増減	正会員	賛助会員	特別会員	施設会員	合計	増減
白河	27団体	△1	15,845世帯	△970	245	319	14	—	578	△51
富岡	24	0	11,235	△40	52	208	6	—	266	△26
豊洲	36	△2	17,380	△877	134	50	12	—	196	△20
小松橋	13	0	10,868	△1,139	66	325	14	—	405	17
東陽	23	0	14,745	28	44	199	16	—	259	△14
亀戸	28	△2	19,881	△1,088	56	277	21	—	354	29
大島	29	1	21,819	774	158	251	26	—	435	△8
砂町	44	1	18,958	△483	131	359	32	—	522	△115
南砂	31	3	11,485	291	117	133	6	—	256	△27
その他	—	—	—	—	31	344	7	—	382	△63
施設	—	—	—	—	—	—	—	263施設	263	△3
合計	255	0	142,216	△3,504	1,034	2,465	154	263	3,916	△281

令和2年度会費総額 7,213,820円

### (2) 理事会

開催年月日	議案・報告事項等
第1回 2. 6. 15 (書面)	第1号 役員の推薦 第2号 顧問の就任決議 第3号 評議員候補者の推薦 第4号 評議員選任・解任委員会委員の選任 第5号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第1号) 第6号 令和2年度第1回評議員会決議の省略  報告事項 ○江東区障害者福祉センターの指定管理について ○情報公開等の実施状況について
第2回 2. 8. 3	第7号 役員候補者の推薦 第8号 評議員候補者の推薦 第9号 令和元年度江東区社会福祉協議会事業報告 第10号 令和元年度江東区社会福祉協議会収入支出決算 第11号 令和2年度第2回評議員会(定時)及び第3回評議員会の招集決議

開催年月日	議案・報告事項等
<p>第3回 2. 9. 18 (書面)</p>	<p>報告事項 ○令和2年度江東区社会福祉協議会新規会員の募集と会員継続のお願いについて ○令和2年度「福祉のつどい」について ○令和元年度資産の運用状況について ○会長及び常務理事の職務執行状況について</p> <p>第12号 令和2年度第3回評議員会の招集決議</p>
<p>第4回 2. 10. 26</p>	<p>第13号 役員候補者の推薦 第14号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第2号) 第15号 令和2年度感謝状の被贈呈者 第16号 令和2年度第4回評議員会の招集決議</p>
<p>第5回 2. 12. 23</p>	<p>報告事項 ○令和2年度共同募金運動の推進について ○会長及び常務理事の職務執行状況について</p> <p>第17号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第3号) 第18号 令和2年度第5回評議員会の招集決議</p>
<p>第6回 3. 3. 23 (書面)</p>	<p>報告事項 ○交通事故における損害賠償について ○令和元年度第四次江東区地域福祉活動計画事業評価について</p> <p>第19号 令和2年度第5回評議員会(定時)決議の省略 第20号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第4号) 第21号 令和3年度江東区社会福祉協議会事業計画 第22号 令和3年度江東区社会福祉協議会収入支出予算 第23号 応急小口福祉資金貸付金の欠損処分 第24号 役員等賠償責任保険契約の締結 第25号 令和3年度第1回評議員会(定時)の招集決議</p> <p>報告事項 ○令和2年度赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の実績及び3年度の配分計画について</p>

(3) 評議員会

開催年月日	議案・報告事項等
<p>第1回 2. 6. 24 (書面)</p>	<p>第1号 役員の選任 第2号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第1号)</p> <p>報告事項 ○江東区障害者福祉センターの指定管理について ○情報公開等の実施状況について</p>
<p>第2回 2. 8. 27 (書面)</p>	<p>第3号 役員の選任 第4号 令和元年度江東区社会福祉協議会事業報告 第5号 令和元年度江東区社会福祉協議会収入支出決算</p> <p>報告事項 ○令和2年度江東区社会福祉協議会新規会員の募集と会員継続のお願いについて ○令和2年度「福祉のつどい」について</p>
<p>第3回 2. 10. 26</p>	<p>第6号 役員の選任 第7号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第2号)</p> <p>報告事項 ○令和2年度共同募金運動の推進について</p>
<p>第4回 2. 12. 23</p>	<p>第8号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第3号)</p> <p>報告事項 ○交通事故における損害賠償について ○令和元年度第四次江東区地域福祉活動計画事業評価について</p>
<p>第5回 3. 3. 30 (書面)</p>	<p>第9号 令和2年度江東区社会福祉協議会収入支出補正予算(第4号) 第10号 令和3年度江東区社会福祉協議会事業計画 第11号 令和3年度江東区社会福祉協議会収入支出予算 第12号 応急小口福祉資金貸付金の欠損処分</p> <p>報告事項 ○令和2年度赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の実績及び3年度の配分計画について</p>

(4) 評議員選任・解任委員会

開催年月日	議案・報告事項等
第1回 2. 6. 17	理事会で推薦された評議員候補者の審議と評議員選任
第2回 2. 10. 7	

(5) 福祉のつどい

実施年月日	説 明												
中 止	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止。            なお、社会福祉協力者に対する感謝状は、郵送にて贈呈。</p> <p>○金品寄付者</p> <table> <tr> <td>個人</td> <td>感謝状</td> <td>6名</td> <td>特別（個人）</td> <td>感謝状</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>法人・団体</td> <td>感謝状</td> <td>24団体</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	個人	感謝状	6名	特別（個人）	感謝状	1名	法人・団体	感謝状	24団体			
個人	感謝状	6名	特別（個人）	感謝状	1名								
法人・団体	感謝状	24団体											

(6) 法人経営指導

実施年月日	説 明
2. 7. 6 随 時	<p>公認会計士より、令和元年度における決算報告書作成業務にかかる会計管理体制及び会計組織の整備、運用状況について指導を受けた。</p> <p>公認会計士より、会計処理等について指導を受けた。</p>

(7) 内部監査

実施年月日	説 明
2. 7. 16	令和元年度事業報告並びに収入支出決算について、江東区社会福祉協議会監事の監査を受けた。

(8) 区監査

実施年月日	説 明
2. 10. 22	<p>監査事務局による書面監査を受けた。</p> <p>—主な講評事項—</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 旅費の支給について、適正に処理されたい。</li> <li>2 勤怠管理について、適正に処理されたい。</li> <li>3 郵券等の受払簿について、適正に処理されたい。</li> </ol>
2. 11. 20	区からの財政援助団体として令和元年度事業執行状況並びに収入支出決算について区監査委員の監査を受けた。

## (9) 税務指導

実施年月日	説 明
2. 6. 18 2. 6. 24 2. 9. 11 2. 11. 25 3. 2. 24	税理士より、税務面の帳票確認と税務書類の作成について指導を受けた。

## (10) 職員研修

実施年月日	説 明
2. 7. 7 3. 1. 15 3. 2. 2 3. 3. 4 3. 3. 11 2. 12. 6 随 時	<p>1 江東社協職員研修</p> <p>①新任研修（法人事業概要・予算・会計等） 参加者 10名</p> <p>②自主企画研修（調査・研究活動）※福岡市社会福祉協議会 オンライン研修 （ファンドレイジング・校区社会福祉協議会） 参加者延 10名</p> <p>③経理事務研修 参加者 4名</p> <p>④福祉研修（講義） 参加者 12名</p> <p>⑤その他 ボランティアコーディネーション力検定3級受講料補助 受講者 12名 福祉資格未保有者に対する受講料補助 対象者 2名</p>
2. 7. 20 2. 7. 22 8. 26 2. 8. 6～ 2. 11. 13 2. 8. 19 2. 9. 25 2. 10. 20 2. 10. 22, 23 2. 11. 10～ 3. 1. 28	<p>2 江東区主催研修</p> <p>①人事評価制度（新任管理職）研修 参加者 1名</p> <p>②係長級1年目研修（マネジメント） 参加者 1名</p> <p>③主任5年目研修（政策ディベート） 参加者 2名</p> <p>④主任1年目研修（指導力・補佐力向上） 参加者 1名</p> <p>⑤キャリアデザイン 参加者 1名</p> <p>⑥入区3年目研修（説明力向上） 参加者 1名</p> <p>⑦主任10年目研修（フォロー） 参加者 1名</p> <p>⑧係長級1年目研修（政策形成） 参加者 1名</p>
2. 12. 22	<p>3 全国社会福祉協議会主催研修</p> <p>①社会福祉協議会活動全国会議（オンライン） 参加者 1名</p>
随 時 2. 7. 28 2. 8. 18 2. 9. 30	<p>4 東京都社会福祉協議会主催研修</p> <p>①令和2年度 区市町村社会福祉協議会 新任事務局長研修（オンライン） 参加者 1名</p> <p>②地域のつながりを住民主体で守り、広げるには？（オンライン） （東京ホームタウンプロジェクト） 参加者 1名</p> <p>③ウィズコロナにおける社協の地域づくり第1弾 ～感染防止と活動の再開に向けて～（オンライン） 参加者 2名</p> <p>④支援力アップ塾オンライン講座（オンライン） Zoomでミーティングを主催しよう（初級編） オンライン講座の企画（中級編） オンライン時代の広報スキル（中級編） 参加者 2名</p>

実施年月日	説 明
随 時	⑤地域福祉コーディネーター養成研修<実践編> (オンライン) 参加者 1名
随 時	⑥東京都災害福祉広域支援ネットワークセミナー (オンライン) 参加者 4名
2. 12. 9～ 12. 23	⑦支援力アップ塾 実務ステップアップ編「地域を耕す、相談活動」(オンライン) 参加者 1名
3. 1. 20	⑧支援力アップ塾 実務ステップアップ編 「コロナ時代の地域の居場所のつくり方」(オンライン) 参加者 1名
3. 1. 25～ 3. 5	⑨福祉事業所経営支援研修 「認知症の基本的理解とケアの視点」(オンライン) 参加者 1名
3. 1. 25～ 3. 5	⑩施設長のための社会福祉法人会計入門研修 (オンライン) 参加者 1名
3. 2. 1～ 3. 12	⑪福祉職場に求められるリーダーシップのあり方 (オンライン) 参加者 1名
2. 11. 30	5 東京都等主催研修 ①精神保健福祉研修 (後期) 参加者 1名

(1 1) 広報・普及宣伝

実施年月日	説 明
2. 7. 3	①会員用に令和2年度事業案内を6,000部印刷し、会費協力を依頼した。 ②社協広報紙「社協だより」を年3回、合計708,500部を発行。区内全戸に配付ほか 公共施設等窓口で配布した。 「社協だより」 第222号(2. 10. 5) 284,500部 (全戸配付) 第223号(3. 1. 5) 284,500部 ( // ) 第224号(3. 3. 15) 139,500部 (新聞折込) ○経費総額 7,210,973円 (歳末たすけあい募金配分金650,000円)
2. 4～3. 3 随 時	③区民の皆さんに、社協事業についてより理解を深めていただくため、ホームページ ・チラシ配布・パネル展示・区役所庁舎内モニター等による事業PRを行った。また、 社協事業案内を記載した指ぬき団扇を配付した。

(1 2) 地域密着面接会

実施年月日	説 明
2. 9. 8 中 止	福祉分野における人材不足が深刻化する中で、江東区内の福祉事業所のPRを行う とともに、介護等の担い手確保を目的とした相談・面接会を江東区、東京都福祉人材 センター、ハローワーク木場と開催した。 第1回 出展法人数 21 来場者総数 88名 (会場) ティアラこうとう 大会議室・中会議室 第2回 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止

(13) 地域公益活動支援事業

実施年月日	説明
年 間	地域における福祉課題の解決に向け、江東区内の社会福祉法人が連携して地域公益活動に取り組むことを目的に事業を実施した。
年 間	1 江東区内社会福祉法人ネットワーク法律相談 区内社会福祉法人が法律相談を通じて組織力を高め、法人相互の連携・協働により地域公益事業に取り組む基盤をつくることを目的に実施した。
年 間	2 法人事業PR 江東区社協だよりに、区内社会福祉法人が実施する地域公益活動を取り上げ、記事を掲載した。

(14) 地域福祉活動計画推進・評価委員会

実施年月日	説明
2.11.9	町会・自治会、民生・児童委員、福祉関係団体、学識経験者等が参加する18名の委員で構成し、江東区における地域福祉活動計画を推進・評価した。 議題1 副委員長を選出 議題2 第四次江東区地域福祉活動計画（令和元年度）の評価について 議題3 その他

(15) 自動販売機収益事業

障害者福祉センター、区内の野球場及び庭球場等（計8施設）に自動販売機を設置（12台）し、利用者の利便に供するとともに利用料収入を得て、社協事業費の一部とした。

○収入額年度推移

単位：円

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
収入額	1,157,128	1,256,568	1,498,683	1,159,023	859,337

## 2 地域福祉事業

### (1) こども家庭福祉事業

実施年月日	説明																														
年間	<p>1 子育て支援            亀戸赤ちゃんひろば            地域のボランティアが中心となり、民生・児童委員の協力を得て、親と子がタッチケアをとおしてふれあい、また、親同士の交流を図り、育児の孤立化を防止するために、月1回月曜日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となった。            ○経費総額 194,110円（歳末たすけあい募金配分金170,000円）            ○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>12回</td> <td>12回</td> <td>11回</td> <td>11回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>参加親子</td> <td>728名</td> <td>846名</td> <td>816名</td> <td>372名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>ボランティア</td> <td>62名</td> <td>113名</td> <td>90名</td> <td>77名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>民生委員</td> <td>23名</td> <td>41名</td> <td>43名</td> <td>45名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参加親子、ボランティア、民生・児童委員は延べ人数</p> <p>2 家庭訪問型子育て支援（ホームスタート）            子育ての不安解消、孤立化防止（孤独感の解消、親自身の心の安定）、虐待予防を目的に、NPOこうとう親子センターへ事業委託。            未就学児（6歳未満）のいる家庭に、オーガナイザーがマネジメントを行い、ホームビジター（ボランティア）が週1回程度、計6回訪問し「傾聴」「協働」などの支援をした。            ○経費総額 3,879,627円（自主財源）            訪問家庭数 85家庭 訪問回数 606回            オーガナイザー 4名 ホームビジター 59名</p>	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	開催回数	12回	12回	11回	11回	0回	参加親子	728名	846名	816名	372名	0名	ボランティア	62名	113名	90名	77名	0名	民生委員	23名	41名	43名	45名	0名
区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																										
開催回数	12回	12回	11回	11回	0回																										
参加親子	728名	846名	816名	372名	0名																										
ボランティア	62名	113名	90名	77名	0名																										
民生委員	23名	41名	43名	45名	0名																										

### (2) 高齢者福祉事業

実施年月日	説明												
中止	<p>1 敬老サービス            敬老はり・マッサージ事業を区と共催し、福祉会館等10所で計13回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となった。            ○経費総額 0円（歳末たすけあい募金配分金0円）            ○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>679名</td> <td>579名</td> <td>670名</td> <td>694名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	利用者数	679名	579名	670名	694名	0名
区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度								
利用者数	679名	579名	670名	694名	0名								

実施年月日	説 明																		
中 止	<p>2 老人クラブ教養講座、芸能大会への助成</p> <p>①各地区老人クラブの教養講座の自主的活動を支援する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となった。</p> <p>②区、老人クラブ連合会と共催で、芸能大会をティアラこうとうを会場に深川・城東地区に分け、2日間にわたり開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となった。</p> <p>○経費総額 0円(自主財源)</p> <p>○年度推移</p> <table border="1" data-bbox="359 533 1249 730"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教養講座</td> <td>16回</td> <td>16回</td> <td>17回</td> <td>18回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>芸能大会参加者数</td> <td>548名</td> <td>441名</td> <td>395名</td> <td>441名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	教養講座	16回	16回	17回	18回	0回	芸能大会参加者数	548名	441名	395名	441名	0名
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度														
教養講座	16回	16回	17回	18回	0回														
芸能大会参加者数	548名	441名	395名	441名	0名														
年 間	<p>3 おとしよりへの年賀状</p> <p>ボランティア協力校等の児童から、区内の特別養護老人ホーム等入所者のおとしよりへ、年賀状を送付した。</p> <p>○経費総額 25,860円(自主財源)</p> <p>○年度推移</p> <table border="1" data-bbox="359 994 1249 1128"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送付枚数</td> <td>3,000枚</td> <td>3,260枚</td> <td>3,260枚</td> <td>3,000枚</td> <td>3,000枚</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	送付枚数	3,000枚	3,260枚	3,260枚	3,000枚	3,000枚						
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度														
送付枚数	3,000枚	3,260枚	3,260枚	3,000枚	3,000枚														
年 間	<p>4 愛の杖の配付</p> <p>足腰の不自由な高齢者のため、年間を通じて希望者に「愛の杖」を配付した。</p> <p>○経費総額 19,800円(自主財源)</p> <p>○年度推移</p> <table border="1" data-bbox="359 1328 1249 1462"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配付数</td> <td>862本</td> <td>778本</td> <td>841本</td> <td>742本</td> <td>648本</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	配付数	862本	778本	841本	742本	648本						
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度														
配付数	862本	778本	841本	742本	648本														
年 間	<p>5 車いすの貸出</p> <p>歩行困難な高齢者等の通院、リハビリ、外出用に車いすの短期貸出を行った。(ただし、搬送費用は自己負担)</p> <p>令和2年度 16台の寄贈を受ける。</p> <p>○経費総額 419,691円(歳末たすけあい募金配分金112,947円、寄附を含む)</p> <p>○年度推移</p> <table border="1" data-bbox="359 1727 1294 1861"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>863件</td> <td>753件</td> <td>735件</td> <td>670件</td> <td>437件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	貸出件数	863件	753件	735件	670件	437件						
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度														
貸出件数	863件	753件	735件	670件	437件														

実施年月日	説 明																
年 間	<p>6 福祉教材貸出</p> <p>区民等が高齢者や障害者等の理解と関心を深め、地域福祉活動の推進を図ることを目的として、福祉教材の貸出を実施した。</p> <p>○経費総額 87,678円（歳末たすけあい募金配分金 81,000円）</p> <p>○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件 数</td> <td>121件(42)</td> <td>113件(37)</td> <td>84件(41)</td> <td>77件(40)</td> <td>17件(7)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※( )は福祉イベント用品貸出件数。</p>					区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	件 数	121件(42)	113件(37)	84件(41)	77件(40)	17件(7)
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度												
件 数	121件(42)	113件(37)	84件(41)	77件(40)	17件(7)												

(3) 障害者福祉事業

実施年月日	説 明																						
3. 2. 17 ～ 3. 16	<p>1 障害者作品展</p> <p>第39回「江東区障害者作品展」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ため、団体・施設から3作品を上限に募集しWEB作品展として開催した。</p> <p>○経費総額 219,060円（歳末たすけあい募金配分金194,270円）</p> <p>○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加出品数</td> <td>482点</td> <td>482点</td> <td>473点</td> <td>447点</td> <td>47点</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	参加出品数	482点	482点	473点	447点	47点						
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																		
参加出品数	482点	482点	473点	447点	47点																		
中 止	<p>2 障害者作品バザー</p> <p>区内障害者関係施設による障害者作品バザー「手作り市」と自主バザー「まごころ市」を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。</p> <p>○経費総額 99,800円（歳末たすけあい募金配分金92,820円）</p> <p>○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>9回</td> <td>9回</td> <td>9回</td> <td>8回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>全施設年間売上額</td> <td>1,403,830円</td> <td>927,330円</td> <td>1,385,760円</td> <td>1,163,310円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	開催回数	9回	9回	9回	8回	0回	全施設年間売上額	1,403,830円	927,330円	1,385,760円	1,163,310円	0円
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																		
開催回数	9回	9回	9回	8回	0回																		
全施設年間売上額	1,403,830円	927,330円	1,385,760円	1,163,310円	0円																		
中 止	<p>3 中学校特別支援学級卒業を祝う会</p> <p>区立中学校特別支援学級卒業生の進路を激励する「卒業を祝う会」を手をつなぐ親の会と共催、江東区立中学校特別支援学級設置校長会協賛により、江東区文化センター（レクホール）で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とし、記念品のみ贈呈した。</p> <p>○経費総額 118,190円（歳末たすけあい募金配分金118,190円）</p> <p>○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卒業生人数</td> <td>38名</td> <td>43名</td> <td>40名</td> <td>44名</td> <td>37名</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	卒業生人数	38名	43名	40名	44名	37名						
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																		
卒業生人数	38名	43名	40名	44名	37名																		

(4) 緊急日用品給付事業

実施年月日	説 明					
年 間	住所不定者等の緊急入院時に際し生活必需品（寝間着・肌着・洗面用具等）を給付した。 ○経費総額 0円（自主財源） ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	給付件数	63件	55件	31件	31件	21件

(5) 緊急援護金給付事業

実施年月日	説 明					
年 間	災害、疾病などにより緊急に必要なが生じた者で、他から借入が困難な者などに対し福祉の向上を図るため、少額の給付金を交付した。 ○経費総額 173,030円（自主財源） ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	給付件数	322件	509件	470件	470件	532件
	給付金額	55,780円	163,847円	142,333円	185,713円	173,030円

(6) 福祉機器リサイクル事業

実施年月日	説 明					
年 間	不用になった介護用電動ベッドを引取り、消毒・整備し、介護を必要とする区民に無償（ただし、貸出・返還時の搬送経費は自己負担）で貸出をした。 令和元年度 1台の提供を受ける。 ○経費総額 1,014,226円（利用者負担金及び区補助金） ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	貸出件数	52件	39件	35件	27件	23件

(7) 高齢者地域見守り支援事業

実施年月日	説明
年 間	<p>高齢者の「孤独死」や、地域との関わりを持たない「社会的孤立」状態を未然に防ぐため、地域が主体となった高齢者の見守り体制の構築を支援。令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、地域での見守り活動を縮小せざるを得ない状況にあったが、アンケート等により取り組みの工夫を調査・共有し、地域でのつながりが途切れないよう支援した。</p> <p>○経費総額 28,027,087円（区受託金）</p> <p>1 サポート地域の育成・援助 令和2年度サポート地域（3地域） ・ウインザーハイム南砂自治会 ・ルネ・ベイグランデ管理組合 ・大島中央町会 サポート地域 累計 66地域（平成20年度～令和2年度）</p> <p>2.10.24 ①先進地区視察 2.12.4 視察に代わり、先進的に活動している豊中市（大阪府）・文京区の実践を紹介した。 全 3回 参加者 37名</p> <p>2.8.22 ②地域で見守り支え合いセミナー 登録サポート地域、及び登録希望地域と関係機関を対象に、講義「ご近所での見守り合い・支え合いのコツ」を通じ、地域力アップの方法について学んだ。 全 1回 参加者 28名</p> <p>2.10.24 ③個別セミナー ～2.12.24 令和2年度サポート地域において、見守りチェックリスト作り等を通じて地域課題を抽出し、今後の見守り活動の方策を検討した。 全 6回 参加者 延 60名</p> <p>④サポート地域連絡会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。</p>
随 時	<p>サポート地域への援助 地域福祉コーディネーターが、サポート地域への訪問ならびに相談援助を行った。</p>
2.10.29 ～2.11.30	<p>2 高齢者地域見守り連絡会の開催 区内4圏域（城東南部・城東北部・深川南部・深川北部）にて連絡会を開催し、町会・自治会を対象に地域での見守り・支え合い活動の啓発・意識付けを図った。 全 4回 参加者 延 179名</p>
2.8.22	<p>3 見守り活動の普及・啓発 ①地域で見守り サポート地域活動実践発表会 登録サポート地域、及び登録希望地域と関係機関を対象に活動実践発表会を開催し、令和元年度サポート地域（南砂3丁目団地自治会、東雲2丁目第2アパート自治会）による高齢者地域見守り活動の取り組みに関する発表と事業説明を通し普及に努めた。 全 1回 参加者 28名</p>
随 時	<p>②地域への訪問 町会・自治会、民生委員、老人クラブ等を訪問し事業説明および、見守り活動についての相談援助を行った。 また、社協だより、ホームページ、啓発チラシ等にて広報・PRを行った。</p>

(8) 電話訪問事業

実施年月日	説明						
年間	<p>区内在住70歳以上のひとり暮らしの登録者を対象に、週1回電話による訪問で安否の確認及び孤独感の解消を図った。 ○経費総額 5,073,790円 (区受託金)</p> <table border="1"> <tr> <td>2年度</td> <td>訪問員 49名 週5日実施 243回</td> <td>対象者 159名 延 8,423件</td> </tr> <tr> <td>元年度</td> <td>訪問員 52名 週5日実施 240回</td> <td>対象者 155名 延 8,625件</td> </tr> </table>	2年度	訪問員 49名 週5日実施 243回	対象者 159名 延 8,423件	元年度	訪問員 52名 週5日実施 240回	対象者 155名 延 8,625件
2年度	訪問員 49名 週5日実施 243回	対象者 159名 延 8,423件					
元年度	訪問員 52名 週5日実施 240回	対象者 155名 延 8,625件					

(9) 小地域福祉活動事業

実施年月日	説明																									
2. 7. 14 ～3. 2. 25	<p>1 社協出前講座 職員が地域に伺い、福祉講座や情報提供を通じて区民の福祉に対する理解・関心を深めた。 ○経費総額 25,000円 全 5カ所 参加者 延 126名</p> <p>2 地域福祉セミナー 地域の福祉課題解決に向けたセミナーを開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。</p>																									
年間	<p>3 見守りサポート地域活動助成事業 高齢者地域見守り支援事業のサポート地域が行う地域福祉活動に対して、運営・活動費の一部を助成した。 5件 150,000円 ○経費総額 172,080円</p>																									
2. 7. 15 ～2. 12. 16	<p>4 地域福祉活動支援事業 (拠点整備事業) 地域福祉活動推進の拠点として、社協カフェ (福祉総合相談、ボランティア相談、各種イベント) を開催し、地域福祉コーディネーターが地域のつながりを構築した。 ○経費総額 278,718円 全 11回 (1地域 2回、3地域 各3回) 参加者 延531名 (新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、4～6月・12月23日～3月は、開催を中止した。全11回のうち、講座・イベント開催は4回のみ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニティカフェ</td> <td>218名</td> <td>501名</td> <td>484名</td> <td>263名</td> </tr> <tr> <td>講座・イベント</td> <td>198名</td> <td>420名</td> <td>469名</td> <td>242名</td> </tr> <tr> <td>ボランティア相談</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>19件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>福祉総合相談</td> <td>6件</td> <td>17件</td> <td>2件</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table>		29年度	30年度	元年度	2年度	コミュニティカフェ	218名	501名	484名	263名	講座・イベント	198名	420名	469名	242名	ボランティア相談	5件	5件	19件	20件	福祉総合相談	6件	17件	2件	6件
	29年度	30年度	元年度	2年度																						
コミュニティカフェ	218名	501名	484名	263名																						
講座・イベント	198名	420名	469名	242名																						
ボランティア相談	5件	5件	19件	20件																						
福祉総合相談	6件	17件	2件	6件																						

実施年月日	説 明
年 間	<p>5 地域福祉活動支援事業 地域団体（町会・自治会）、ボランティアグループ、NPO団体などが行う地域福祉活動（互助活動など）を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流の里 すなまちよっちゃん家</li> <li>・大島6丁目団地自治会カフェ06推進委員会 2件 420,000円</li> </ul> <p>○経費総額 434,610円</p>
2. 9. 10 ～2. 10. 1	<p>6 地域福祉サポーター（地域福祉推進員）制度 ①地域の福祉課題の解決に向け、地域福祉コーディネーターと共に活動するボランティア「地域福祉サポーター」養成のための講座を実施した。</p> <p>地域福祉サポーター養成講座 全1回 25名参加 レクリエーション講座 全3回 23名参加</p>
2. 7. 15 ～2. 12. 16	<p>②養成した地域福祉サポーター80名（過去養成したサポーターも含む）と区内4地域にて、「地域福祉サポーター連絡会」を実施し情報交換等を行った（コロナ禍のため不定期実施）。また、地域福祉サポーター養成講座を修了した「体操指導ボランティア（平成29・30年度講座）」および「レクリエーションボランティア（令和1・2年度講座）」の活動の場として、地域のふれあい・いきいきサロン等からの要請に応じ、紹介を行った。</p> <p>○経費総額 193,765円</p>

(10) ふれあい・いきいきサロン活動事業

実施年月日	説 明														
年 間	<p>高齢者、障害者、子育て家庭等の孤立化防止を目的に、地域における住民同士の自主的な仲間づくり、居場所づくりであるサロン活動を支援したが、令和2年度は、コロナ禍により通常の活動を継続したサロンは、全体の3割に留まった。そのため、通常の活動を休止し、参加者の孤立化防止およびつながりの維持を目的とした非接触型の活動を行ったサロンに対し、臨時的に助成金を交付した。</p> <p>（新規登録4サロン、活動終了3サロン）</p> <p>○経費総額 1,820,107円（歳末たすけあい募金配分金1,529,010円）</p> <p>○年度推移</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録サロン数</td> <td>92サロン</td> <td>110サロン</td> <td>119サロン</td> <td>127サロン</td> <td>128サロン</td> <td>129サロン</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	登録サロン数	92サロン	110サロン	119サロン	127サロン	128サロン	129サロン
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度									
登録サロン数	92サロン	110サロン	119サロン	127サロン	128サロン	129サロン									

(11) 地域福祉コーディネーター事業

実施年月日	説明																																
年間	<p>地域の福祉課題解決を目的に、区内4地域に8名の地域福祉コーディネーターを配置し、各種事業を通じて、地域課題の把握に努め、その解決に向けた住民活動の支援を行った。令和2年度は、コロナ禍により相談は減少傾向にあったが、新たなつながりの場作りに対する相談も複数寄せられた。</p> <p>○経費総額 7,082,868円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新規相談件数</td> <td>個別</td> <td>100件</td> <td>113件</td> <td>114件</td> <td>76件</td> </tr> <tr> <td>地域</td> <td>140件</td> <td>157件</td> <td>152件</td> <td>88件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">支援総数</td> <td>個別</td> <td>978件</td> <td>719件</td> <td>990件</td> <td>748件</td> </tr> <tr> <td>地域</td> <td>2,600件</td> <td>3,051件</td> <td>3,554件</td> <td>2,923件</td> </tr> </tbody> </table>							29年度	30年度	元年度	2年度	新規相談件数	個別	100件	113件	114件	76件	地域	140件	157件	152件	88件	支援総数	個別	978件	719件	990件	748件	地域	2,600件	3,051件	3,554件	2,923件
		29年度	30年度	元年度	2年度																												
新規相談件数	個別	100件	113件	114件	76件																												
	地域	140件	157件	152件	88件																												
支援総数	個別	978件	719件	990件	748件																												
	地域	2,600件	3,051件	3,554件	2,923件																												

(12) 高齢者生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

実施年月日	説明				
	<p>高齢者の生活支援体制整備のため、生活支援サービスの担い手の養成・発掘やネットワーク化等を行う「生活支援コーディネーター」を配置。令和2年度は、コロナ時代の助け合い・支え合い活動について地域と共に検討した。</p> <p>○経費総額 8,880,136円（区受託金）</p>				
2. 7. 16 ～3. 3. 29	<p>1 地域資源ニーズの把握</p> <p>①長寿サポートセンターとの連携 長寿サポートセンターと定期的な会議の開催等により地域課題を共有し、地域の解決に向け、連携して取り組んだ。 また、地域住民からの居場所づくりに関する相談について、長寿サポートセンターと協働して支援に取り組んだ。 その他、長寿サポートセンター圏域民生委員懇親会、認知症本人ミーティング等へ出席した。※各会議等へは地域福祉コーディネーターと兼務</p>				
随時	<p>②ご近所ミニデイ（総合事業・通所型サービスB） 開設に伴う支援（ボランティアの募集、案内作成、活動内容への助言等）や開設後の支援を行った。</p>				
2. 6. 30	<p>2 地域資源の把握・開発</p> <p>①長寿サポートセンターへ、前年度に情報提供したふれあい・いきいきサロンリストの使用状況を調査し、併せてリスト掲載内容への要望等を聴取した。</p> <p>②ふれあい・いきいきサロンへアンケート調査を行い、回答があったサロンの情報をリスト化し、長寿サポートセンターへ情報提供・共有を図った。 2.10. 1（発送）サロン宛て 全105サロン 2.11.27（メール送信）長サポ宛て 全21カ所</p>				

実施年月日	説 明
随 時	③ふれあい・いきいきサロン新規2団体（高齢者・障害者向け）の立ち上げ支援を行った。また、既存のサロンについても活動支援を随時行った。 【高齢者・障害者向けサロン総数】 107サロン
2. 5. 15 ～3. 3. 24	3 担い手の養成及びネットワーク化 ①区内で助け合い・支え合い活動に取り組んでいる、住民団体の実態把握と交流、ネットワーク化を目的とした「江東区助け合い活動連絡会」開催への支援を行った。 全4回（書面開催含む） 参加者96名
2. 7. 9	②「江東区助け合い活動連絡会」に参加する、区内で助け合い・支え合い活動に取り組んでいるリーダー層の知識向上を目的とした研究会開催への支援を行った。 全1回 参加者31名
2. 6. 16 2. 8. 6	③「江東区助け合い活動連絡会」事前打ち合わせ（世話人会・13名で構成）への支援を行った。 全2回
2. 7. 16 ～3. 3. 29	4 研修・連絡会等への参加 ①研修・連絡会（情報交換会） 全11回 参加者11名 ②地域包括支援センター運営協議会 全2回 参加者2名 ③地域ケア会議等 全19回 参加者28名
3. 1. 29	5 協議体「下町支え合い会議」の開催 地域での助け合い・支え合い活動に取り組んでいる団体及び行政機関等との定期的な情報共有及び連携強化を行う場として、「下町支え合い会議」を開催した。 全1回（書面開催） 参加者32名
2. 10. 13	6 「支え合いのまちづくり」の重要性についての区民への普及・啓発 地域における住民主体の助け合い活動の普及・啓発を目的とした、江東区地域福祉フォーラム（テーマ：『コロナ時代の助け合い活動』）を企画・実施した。 全1回 参加者88名
随 時	7 相談への対応 地域における介護予防・生活支援サービスに関する相談に対応した。

(13) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

実施年月日	説 明																		
年 間	就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して資金を貸し付け、修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立の促進を図った。 ○経費総額 0円(東社協受託金) ○年度推移																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学準備金相談件数</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>就職準備金相談件数</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	入学準備金相談件数	0件	3件	2件	1件	0件	就職準備金相談件数	0件	1件	1件	2件	0件
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度														
入学準備金相談件数	0件	3件	2件	1件	0件														
就職準備金相談件数	0件	1件	1件	2件	0件														
	※平成28年12月より開始																		

### 3 ボランティア活動推進事業

#### (1) ボランティア活動の需給調整及び相談助言

実施年月日	説明						
年間	1 ボランティア活動の相談、登録、需給調整、連絡、調査、広報等 月～金曜 午前9時～午後7時 土曜 午前9時～午後5時 その他、登録団体支援及びボランティアの研修会、懇談、連絡調整を随時開催した。 ○年度推移（各年度登録者数）						
	区分	S58年度 (発足時)	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	個人	84名	4,793名	4,702名	4,607名	3,158名	2,833名
	団体	5団体	97団体	99団体	98団体	92団体	82団体
通年毎週 月・水・金 (祝祭日を除く)	2 ボランティアコーディネーター ① 相談活動 ボランティアコーディネーター養成講座を修了したボランティアで組織した会 (江東ボラコー会) でボランティア相談窓口を設けている。 毎週月・水・金曜日 午前の部 9:30～12:00 午後の部 13:30～16:00 江東ボランティア・センター内 ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、開設日を制限したが、ボランティア・センター職員が随時、相談に対応した。 ○経費総額 33,500円						
	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	開設日数	145日	143日	144日	136日	15日	
	相談者数	253名	296名	302名	292名	6名	

#### (2) 朗読ボランティア養成講習会

実施年月日	説明				
年間	区内の施設等で、本の読み聞かせ等のボランティア活動を行いたい方を対象に開催した。 ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、オンライン講座を1回開催した。 開催日 12/25  令和2年度実施状況				
	区分	受講者	修了者	期間	開催日数
	第1回	10名	0名	12月	1日
	第2回	0名	0名	中止	0日

実施年月日	説 明					
	○経費総額 28,317円（歳末たすけあい募金配分金 14,000円） ○年度推移（修了者数）					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	修了	33名	35名	35名	32名	0名

(3) 傾聴ボランティア養成講座

実施年月日	説 明					
年 間	傾聴の基本理念と技能を学び、ボランティア活動を通じて地域福祉に貢献することを目的に実施した。 令和2年度も令和元年度同様、全5回講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。その代替え事業として、オンラインを利用し、初心者向けの入門編として講座を1回実施した。 開催日 12/3 ○経費総額 61,000円（歳末たすけあい募金配分金 50,000円）					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	参加者数	24名	19名	31名	30名	12名

(4) ボランティア入門講座

実施年月日	説 明					
年 間	2021年に開催されるオリンピック・パラリンピックに伴い、中・高・大学生を中心に福祉的配慮の必要な方とのコミュニケーションやちょっとした手助けができるボランティアの育成を目的に実施した。 開催日 2/13（午前）、2/20（午前・午後）、2/27（午前・午後） ○経費総額 45,000円					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	参加者数	23名	65名	32名	41名	46名

(5) ボランティアコーディネーター養成講座

実施年月日	説 明					
年 間	地域の中で、自分の活動だけではなく、これからボランティア活動を始めたい方とボランティアを必要としている方（施設など）をつなげる、地域に活動を広げるボランティアリーダーの養成講座（全8回）。 令和元年度、新型コロナウイルス感染症予防のため、全8回の内、後半3回が休止。 令和2年度、2/10、3/3、3/11を予定していたが、再度休止した。 令和3年度、フォローアップ講座として再開予定。 ○経費総額 0円					
	区 分	24年度	25年度	26年度	元年度	2年度
	参加者数	31名	17名	13名	16名	0名

(6) 企業の社会貢献活動への支援

実施年月日	説 明					
年 間	区内企業団体等の社会貢献及びボランティア活動への相談助言を行った。 区内企業ボランティア連絡会（こらぼら定例会）を年3回実施した。 ※令和2年7月より、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、オンライン会議に切り替え実施。（令和2年4月は中止）					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	法人数	19法人	21法人	16法人	17法人	16法人
	参加者数	63名	91名	71名	61名	60名

(7) 江東ボランティア連絡会支援

実施年月日	説 明					
年 間	江東ボランティア連絡会（区内で活動する個人ボランティアやボランティア団体で自主的に構成をした区内ボランティア推進組織） ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、活動を制限。 活動内容 ・総会 開催なし ・定例会 2回 ・運営委員会 4回（オンライン） ・使用済み切手の収集及び整理 ・連絡会ニュースの発行 2回 ○経費総額 12,600円 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
会員数	個 人	211名	211名	210名	215名	52名
	団 体	57団体	47団体	61団体	52団体	50団体

(8) ボランティア活動団体への育成・助成

実施年月日	説 明					
2. 4. 13～ 2. 5. 15まで 募集	ボランティア活動助成 ○経費総額 1,604,000円 (歳末たすけあい募金配分金1,550,000円) ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	助成件数	53件	37件	36件	36件	31件
	助成金額	3,037,000円	2,199,000円	2,195,000円	2,184,000円	1,604,000円

(9) 江東ボランティアまつり等の支援

実施年月日	説 明					
中 止	1 江東ボランティアまつり 新型コロナウイルス感染症拡大防止・予防のため中止。 ○経費総額 0円 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	参加者数	1,800名	1,800名	2,200名	2,050名	0名
	出展者数	66件	65件	61件	58件	0件
中 止	2 江東区民まつり 新型コロナウイルス感染症拡大防止・予防のため、区が開催中止。 ○経費総額 0円					

(10) 移送サービス事業 (ハンディキャブ貸出事業)

実施年月日	説 明					
年 間	区内在住で車いすを利用されている方の外出時に、リフト付きハンディキャブ (ワゴン車3台) を貸し出した。 また、運転手の見つからない方にボランティア・センターで登録運転ボランティアの紹介をした。 ※令和2年7月を除き、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、運転ボランティアの紹介を中止した。 ○経費総額 1,222,406円 (歳末たすけあい募金配分金 93,330円) ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	貸出件数	404件	377件	306件	285件	80件
	ボラ紹介	341件	285件	238件	223件	10件
	運転ボランティア数	7名	8名	8名	6名	6名

(11) 災害援助 災害ボランティア養成講座

実施年月日	説明												
年間	<p>① 災害ボランティア養成講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.1.24</td> <td>○災害ボランティア入門講座（オンライン） 「コロナ禍における災害支援の現状と災害ボランティアについて学ぶ」 講師：特定非営利活動法人 ADRA Japan 参加者：14名</td> </tr> </tbody> </table>	期日	内 容	3.1.24	○災害ボランティア入門講座（オンライン） 「コロナ禍における災害支援の現状と災害ボランティアについて学ぶ」 講師：特定非営利活動法人 ADRA Japan 参加者：14名								
期日	内 容												
3.1.24	○災害ボランティア入門講座（オンライン） 「コロナ禍における災害支援の現状と災害ボランティアについて学ぶ」 講師：特定非営利活動法人 ADRA Japan 参加者：14名												
中止	<p>②災害ボランティアセンター設置・運営訓練 社会福祉協議会職員と養成講座修了者や災害ボランティア、災害ボランティア団体が参加し、センターの運営シミュレーションを実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>119名</td> <td>108名</td> <td>123名</td> <td>142名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止。 ○経費総額 486,020円（歳末たすけあい募金配分金 131,000円）</p>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	参加者数	119名	108名	123名	142名	0名
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度								
参加者数	119名	108名	123名	142名	0名								

(12) 児童・生徒・学生対象事業

実施年月日	説明																														
年間	<p>① 児童・生徒のボランティア福祉体験学習 福祉体験・ボランティア学習を通して、福祉マインドの育成及びボランティア活動への啓発を目的に、小中高校生を対象に体験授業を実施した。（ボランティア活動の話・車いす体験等）</p> <p>小学校の部 1校 対象者 延342名 中学校の部 3校 対象者 延411名 高校の部 2校 対象者 延200名</p> <p>○経費総額 5,763円 ○年度推移（参加者数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>3,336名</td> <td>2,451名</td> <td>1,505名</td> <td>809名</td> <td>342名</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,438名</td> <td>1,404名</td> <td>2,678名</td> <td>422名</td> <td>411名</td> </tr> <tr> <td>高 校</td> <td>2,182名</td> <td>2,242名</td> <td>1,889名</td> <td>468名</td> <td>200名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,956名</td> <td>6,097名</td> <td>6,072名</td> <td>1,699名</td> <td>953名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年は、区内小・中学校が新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により、外部講師の受入れを制限したため、依頼が減少した。</p>	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	小学校	3,336名	2,451名	1,505名	809名	342名	中学校	1,438名	1,404名	2,678名	422名	411名	高 校	2,182名	2,242名	1,889名	468名	200名	合 計	6,956名	6,097名	6,072名	1,699名	953名
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																										
小学校	3,336名	2,451名	1,505名	809名	342名																										
中学校	1,438名	1,404名	2,678名	422名	411名																										
高 校	2,182名	2,242名	1,889名	468名	200名																										
合 計	6,956名	6,097名	6,072名	1,699名	953名																										

実施年月日	説 明					
	② 夏体験ボランティア 区内在住または在学中の中学生以上を対象（3～5日間） ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防から、区及び教育委員会より、各受入施設への通達があり、受け入れできないことから中止とした。					
	期 間		内 容			
	中 止		児童・高齢者・障害者福祉施設・ボランティア団体でのボランティア活動の実践			
	○経費総額 0円（歳末たすけあい募金配分金 0円）					
	○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	延べ参加者数	89名	124名	123名	199名	0名

(13) 避難者の孤立化防止事業

実施年月日	説 明				
年 間	東日本大震災被災地から江東区内に避難している方に対して、戸別訪問、避難者が集うサロン等を設置することにより、避難者を支援し、孤立化を防止することを目的に実施した。 ○経費総額 7,347,000円（東社協補助金 7,347,000円）				
	① 戸別訪問 避難生活が長期化する中、東雲住宅居住者を中心に社協職員及びボランティア、臨床心理士、社会福祉士と協働して戸別訪問及び見守り活動を行った。 訪問件数 326件 相談者数 55名				
	② サロンの設置 ○国家公務員宿舎東雲住宅 しののめサロン 避難者の孤立化防止と情報提供・共有を目的に、東雲住宅にサロンを継続実施した。 不定期 月一回程度開催 4回実施 参加者延べ 19名 ○オンライン親子サロン 参加者 6名 ○震災より10年が経ち、当初はサロンの開催を予定していたが、緊急事態宣言下であったため中止した。その代わりとして、サロンにゆかりのある歴代スタッフからのメッセージをつづった、「あの日から、10年」（しののめサロンだより特別編）を発行し、郵送した。				
3. 3. 3 3. 11	③ 東雲住宅から転居した後も、支援の継続を希望した避難者を中心に、電話訪問を実施。転居先地域についての情報提供や、相談先への仲介を目的としている。 訪問件数 156件 相談件数延べ 22件				
年 間	④ その他 ○東雲定例会（原則、毎月第4木曜日） 江東区社会福祉協議会、江東区役所、江東区保健相談所、江東区長寿サポートセンター、福島県、浪江町、宮城県等が参加し、情報提供・共有や意見交換、支援者会議等を行った。 ○出張相談（毎月第3木曜日） 江東区保健相談所が主催している。精神科医と保健師が、健康相談、こころの相談、生活上の困りごとについて、避難者からの相談を受け付けている。避難者からの相談がない日は、支援者側からの相談などを受け付けており、参加している。 ○NHKニュースウェブにて、「湾岸タワマンから福島の避難者が見た風景～東雲住宅は今」の取材を受けた。（R3.3.8放映）				
3. 2. 26					

(14) 広報・PR活動

実施年月日	説 明
年 間	<p>①ボランティアだよりの発行 ボランティア募集情報、その他関連情報等。毎月1回(2,700部発行)</p> <p>②スマイル☆プロジェクト 新型コロナウイルス感染症拡大のため、ボランティア活動が困難な状況でも「自宅で出来る活動プログラム」を提供し、ボランティアマインドの醸成を図ることを目的に企画した。内容は、幅広い年齢層の方々を対象に「手製のぞうきん」を寄付していただき、区内福祉施設に配付する企画である。この企画は、江東ケーブルテレビの取材により放映され、ボランティア活動の推進のみならず、ボランティア・センターへの周知にもつながった。 ○寄付枚数 1,376枚 (※寄付されたぞうきんは、令和3年度に希望施設に配付予定)</p>

(15) その他

実施年月日	説 明														
年 間	<p>①ボランティア啓発活動(講座・講演) 江東区役所や地域の企業等の要請により、職員やボランティアを派遣し、ボランティア活動への啓発及び福祉への理解向上を行った。</p> <p>○経費総額(必要経費は各企業の負担)</p> <table border="1" data-bbox="373 1079 1394 1520"> <thead> <tr> <th data-bbox="373 1079 504 1144">期日</th> <th data-bbox="504 1079 1394 1144">派 遣 先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="373 1144 504 1263">2. 7. 14</td> <td data-bbox="504 1144 1394 1263">・センコークリエイティブマネジメント株式会社 【手話体験・視覚障害者サポート体験】 参加者 20名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 1263 504 1368">3. 1. 28</td> <td data-bbox="504 1263 1394 1368">・シニア世代後押しセミナー 【ボランティア概論】 参加者 24名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 1368 504 1520">2. 25</td> <td data-bbox="504 1368 1394 1520">・東京有明医療大学(看護学部) 講演「原宿がいつしか・・・ 巣鴨散歩道」 講演「誰がやるの? 地域住民のニーズに対する支援」 参加者 70名</td> </tr> </tbody> </table> <p>②実習生・研修生等受け入れ</p> <table border="1" data-bbox="373 1621 1394 1861"> <thead> <tr> <th data-bbox="373 1621 504 1686">期日</th> <th data-bbox="504 1621 1394 1686">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="373 1686 504 1792">2. 10. 8 13</td> <td data-bbox="504 1686 1394 1792">・福祉実習 法政大学(1名)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 1792 504 1861">11. 17</td> <td data-bbox="504 1792 1394 1861">・福祉実習 立教大学(1名)</td> </tr> </tbody> </table>	期日	派 遣 先	2. 7. 14	・センコークリエイティブマネジメント株式会社 【手話体験・視覚障害者サポート体験】 参加者 20名	3. 1. 28	・シニア世代後押しセミナー 【ボランティア概論】 参加者 24名	2. 25	・東京有明医療大学(看護学部) 講演「原宿がいつしか・・・ 巣鴨散歩道」 講演「誰がやるの? 地域住民のニーズに対する支援」 参加者 70名	期日	内 容	2. 10. 8 13	・福祉実習 法政大学(1名)	11. 17	・福祉実習 立教大学(1名)
期日	派 遣 先														
2. 7. 14	・センコークリエイティブマネジメント株式会社 【手話体験・視覚障害者サポート体験】 参加者 20名														
3. 1. 28	・シニア世代後押しセミナー 【ボランティア概論】 参加者 24名														
2. 25	・東京有明医療大学(看護学部) 講演「原宿がいつしか・・・ 巣鴨散歩道」 講演「誰がやるの? 地域住民のニーズに対する支援」 参加者 70名														
期日	内 容														
2. 10. 8 13	・福祉実習 法政大学(1名)														
11. 17	・福祉実習 立教大学(1名)														

#### 4 ホームヘルプサービス（ふれあいサービス）事業

実施年月日	説明					
年間	<p>小さなこどものいる世帯から高齢者・障害者等、援助が必要と思われるすべての区民を対象とした生活支援をするため、地域住民（ボランティア）の協力を得て有償の家事援助・介護サービス等を提供した。</p> <p>①自立支援サービス（高齢者・障害者向け）            対象：おおむね60歳以上の高齢者・障害者            内容：家事援助（調理・買物・洗濯・掃除等）            介護（食事介助・排泄介助・外出介助等）</p> <p>②一時支援サービス（一般区民向け）            対象：病気やけが・産前産後等一時的に家事援助・介護が必要と思われる方（世帯）            内容：家事援助（調理・買物・洗濯・掃除等）            介護（食事介助・排泄介助・外出介助・乳幼児沐浴等）</p> <p>③ランドリーサービス⇒平成28年度末で事業廃止</p> <p>④ちょこっとサービス            対象：60歳以上の高齢者世帯・障害のある方のみ世帯            内容：30分程度で終了する継続性のない、単発・簡単なもの            電球・電池等の交換、買物代行（体調不良時）、ごみ出し            （粗大ごみ・資源ごみ）、季節道具等の入替え            [謝礼金・年会費]</p>					
	活動内容	午前9時～午後5時 (月～金)	その他の時間帯 (土・日・祝日含む)	年会費 (利用会員のみ)		
	家事援助	1時間 700円	1時間 840円	500円		
	介護	1時間 840円	1時間 1,050円			
	ちょこっとサービス	曜日・時間帯にかかわらず1回30分500円 ※利用回数は、世帯で年度内4回まで				
	○経費総額	3,797,030円（全額 区補助金）				
	○年度推移 <会員数>					
	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	利用会員	622名	631名	662名	608名	482名
	協力会員	675名	659名	595名	572名	539名
	合計	1,297名	1,290名	1,257名	1,180名	1,021名
	<サービス提供回数>					
	区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	①家事援助サービス	14,309件	13,457件	11,980件	11,128件	5,633件
	内 自立支援サービス	13,908件	13,069件	11,569件	10,789件	5,449件
	内 一時支援サービス	401件	388件	411件	339件	184件
	②介護サービス	5,749件	6,473件	6,635件	5,475件	3,033件
	内 自立支援サービス	5,543件	6,395件	6,552件	5,386件	2,997件
	内 一時支援サービス	206件	78件	83件	89件	36件
	③ランドリーサービス	0件				
	④ちょこっとサービス	—	56件	55件	32件	35件
	提供回数合計（①+②+③+④）	20,058件	19,986件	18,670件	16,635件	8,701件

## 5 生活福祉資金貸付事業

実施年月日	説明						
年間	<p>東京都社会福祉協議会からの受託事業で、生活福祉資金（福祉資金・教育支援資金・総合支援資金・不動産担保型生活資金）、臨時特例つなぎ資金・生活復興支援資金の相談、貸付を民生・児童委員の協力のもとに行った。</p> <p>○経費総額 45,259,722円（東社協受託金 44,979,722円）</p> <p>○対象 低所得世帯、障害者・介護を要する高齢者世帯、離職者世帯等</p> <p>○年度推移</p>						
	区分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
福祉資金	福祉費	件数(件)	2	6	5	1	0
		金額(円)	130,000	2,146,000	317,000	69,000	0
緊急小口資金	緊急小口資金	件数(件)	3	2	0	0	0
		金額(円)	300,000	170,000	0	0	0
教育支援資金	教育支援資金	件数(件)	12	16	13	11	14
		金額(円)	23,243,000	31,630,000	32,011,000	14,025,000	19,824,000
総合支援資金	生活支援費・一時生活再建費	件数(件)	0	0	0	0	0
		金額(円)	0	0	0	0	0
	住宅入居費	件数(件)	0	0	0	0	0
		金額(円)	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	件数(件)	0	0	0	0	0
		限度額	0	0	0	0	0
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	件数(件)	1	0	0	1	0
		限度額	5,150,000	0	0	15,550,000	0
臨時特例つなぎ資金	臨時特例つなぎ資金	件数(件)	0	0	0	0	0
		金額(円)	0	0	0	0	0
生活復興支援資金	生活復興支援資金	件数(件)	0	0	0	0	0
		金額(円)	0	0	0	0	0
生活福祉資金特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による休業等）							
区分		令和2年度					
緊急小口資金		相談件数		27,475件			
総合支援資金（初回貸付）		緊急小口資金申請受付		4,531件			
総合支援資金（延長貸付）		総合支援資金申請受付		7,310件			
総合支援資金（再貸付）							

## 6 福祉サービス総合支援（権利擁護センター）事業

設置目的: 日常生活に不安のある高齢者や障害者が、住みなれた地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用手続きや財産管理の援助、悪質商法等の権利侵害、複雑な契約や相続等の法律行為についての相談・助言を行う。

また、成年後見制度の推進機関として制度の促進や後見人等の支援、法人後見等を行う。

年度	事業費支出	
2	52,567,742円	(区委託費 28,101,640円) (東社協委託費15,241,000円) (自主財源 2,508,600円) (区補助金 6,716,502円)
元	56,052,908円	(区委託費 30,143,244円) (東社協委託費13,279,000円) (自主財源 2,865,067円) (区補助金 9,765,597円)
30	52,990,522円	(区委託費 26,545,625円) (東社協委託費13,538,000円) (自主財源 3,089,560円) (区補助金 9,817,337円)

### (1) 運営委員会

開催年月日	説 明
3. 3. 19 (書面)	センター事業の実施状況に関する指導・助言

### (2) 法人後見等受任審査会

開催年月日	説 明
2. 10. 19 3. 3. 5	新規案件の検討・受任審査

### (3) 福祉サービス総合相談

実施年月日	説 明					
年 間	福祉サービスの利用手続きや財産管理、成年後見制度等の相談支援を行った。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	相談件数	9,112件	8,875件	9,443件	9,227件	9,609件

(4) 専門相談

実施年月日	説 明					
年 間	弁護士・司法書士による福祉サービスの利用や苦情・成年後見制度・遺言・相続等の相談支援を行った。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	開催回数	55回	52回	52回	51回	45回
	相談件数	136名	129名	130名	138名	122名

(5) 日常生活自立支援事業

実施年月日	説 明					
年 間	判断能力が不十分な高齢者、障害者の福祉サービスの利用や日常的な金銭管理、書類等の預かり等の援助を行い、利用者が安心して自立した生活が送れるように支援を行った。 ※令和2年度実績 認知症高齢者83件・知的障害者16件・精神障害者10件・その他4件 新規契約 28件 解約 23件 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	契約件数	94件	89件	101件	108件	113件

(6) 財産保全管理サービス

実施年月日	説 明					
年 間	緊急性があり、日常生活自立支援事業及び成年後見制度を利用するまでの一時的な期間、通帳や書類等の預かりを行った。 ※令和2年度実績 認知症高齢者3件 新規契約 8件 解約 7件 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	契約件数	8件	7件	7件	2件	3件

(7) 成年後見制度推進事業

実施年月日	説 明					
年 間	判断能力の不十分な高齢者、障害者の成年後見制度申立て（区長申立て、親族の申立て等）の相談支援を行った。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	申立て相談件数	99件	116件	103件	96件	95件

(8) 成年後見制度講習会

実施年月日	説 明					
2.11.25	「司法書士と作るエンディングノート」をテーマとして、合わせて成年後見制度の基礎知識の講習会を開催した。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	開催回数	4回	4回	4回	3回	1回
	参加者数	311名	277名	333名	167名	9名

(9) 後見人連絡会

実施年月日	説 明					
2.12.21	後見人受任者等を対象に福祉サービスの情報提供・専門研修会の開催及び関係機関とのネットワークや連携の強化を図った。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	開催回数	3回	3回	3回	2回	1回
	参加者数	62名	79名	59名	43名	24名

## (10) 事業説明会

実施年月日	説 明					
年 間	地域団体からの要望により出向き、成年後見制度及び権利擁護センター事業についての説明を行った。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	開催回数	17回	20回	8回	9回	1回
	参加者数	728名	787名	201名	215名	21名

## (11) 市民後見人（社会貢献型後見人）の養成

実施年月日	説 明					
2.10.28	市民後見人（社会貢献型後見人）養成実習者（後見メンバー）を対象に、フォローアップ研修を実施した。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	後見メンバー数	13名	13名	19名	19名	17名

## (12) 法人後見等の受任

実施年月日	説 明					
年 間	受任審査会で適当と審査された案件に対して社会福祉協議会が法人として成年後見人等を受任した。 ○年度推移					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	法人後見	2件	2件	2件	2件	1件
	後見監督	2件	4件	4件	3件	2件

## 7 コミュニケーション支援事業

### (1) 手話通訳者派遣事業 (区受託事業)

実施年月日	説明																						
年間	<p>通院、公的機関への届け出、相談、文化活動等で必要なときに手話通訳者を派遣した。</p> <p>①対象            ア 聴覚、音声または言語障害者            イ 聴覚、音声または言語障害者団体</p> <p>②元年度派遣実績            派遣回数 1,094回 延派遣時間 1,756時間            手話通訳者登録者数 58名</p> <p>○経費総額 5,367,971円 (区委託費)            ○年度推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>派遣回数</td> <td>1,707回</td> <td>1,667件</td> <td>1,460件</td> <td>1,360件</td> <td>1,094件</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>55名</td> <td>55名</td> <td>55名</td> <td>53名</td> <td>58名</td> </tr> </tbody> </table>					区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	派遣回数	1,707回	1,667件	1,460件	1,360件	1,094件	登録者数	55名	55名	55名	53名	58名
区分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																		
派遣回数	1,707回	1,667件	1,460件	1,360件	1,094件																		
登録者数	55名	55名	55名	53名	58名																		

### (2) 手話通訳者養成事業 (区受託事業)

実施年月日	説明																																							
年間	<p>聴覚障害者及び音声又は言語障害者の社会生活上の意思疎通手段として手話通訳者を養成する。令和2年度手話講習会については、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発令・延長により、1年延期とした。</p> <p>区及び江東区聴覚障害者福祉推進協議会と協議し、養成コースの代替講座として「全国統一試験対策講座」、手話通訳Ⅰ・Ⅱコースを対象に補完的内容の「フォローアップ講座」を開催した。(1/8以降、緊急事態宣言の再発令により中止)</p> <p>※令和2年度手話通訳者全国統一試験(東京)は中止。</p> <p>(会場 高齢者総合福祉センター)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>受講者</th> <th>期間</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基礎コース</td> <td>昼</td> <td>13名</td> <td rowspan="4">2.9.8~3.2.9</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>夜</td> <td>17名</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">手話通訳Ⅰコース</td> <td>昼</td> <td>3名</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>夜</td> <td>6名</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>全国統一試験対策講座</td> <td>午前</td> <td>20名</td> <td>2.9.8~3.2.9</td> <td>10回</td> </tr> </tbody> </table> <p>○経費総額 1,178,470円 (区委託費)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了者数</td> <td>81名</td> <td>111名</td> <td>116名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>					区分		受講者	期間	回数	基礎コース	昼	13名	2.9.8~3.2.9	10回	夜	17名	10回	手話通訳Ⅰコース	昼	3名	10回	夜	6名	10回	全国統一試験対策講座	午前	20名	2.9.8~3.2.9	10回	区分	29年度	30年度	元年度	2年度	修了者数	81名	111名	116名	0名
区分		受講者	期間	回数																																				
基礎コース	昼	13名	2.9.8~3.2.9	10回																																				
	夜	17名		10回																																				
手話通訳Ⅰコース	昼	3名		10回																																				
	夜	6名		10回																																				
全国統一試験対策講座	午前	20名	2.9.8~3.2.9	10回																																				
区分	29年度	30年度	元年度	2年度																																				
修了者数	81名	111名	116名	0名																																				

## 8 助成事業

実施年月日	説 明																						
年 間  2. 7. 19	<p>地域福祉の向上及び充実を図ることを目的に結成した団体等の地域福祉活動に対し、運営費及び事業活動への助成をした。</p> <p>①福祉団体等の運営に必要な経費の一部を助成した。 17件 1,320,000円</p> <p>②老人クラブに対し、活動費の一部を助成した。 124件 1,240,000円</p> <p>○経費総額 2,582,780円 ○年間推移</p> <table border="1" data-bbox="312 629 1415 826"> <thead> <tr> <th data-bbox="312 629 448 692">区 分</th> <th data-bbox="448 629 639 692">28年度</th> <th data-bbox="639 629 831 692">29年度</th> <th data-bbox="831 629 1023 692">30年度</th> <th data-bbox="1023 629 1214 692">元年度</th> <th data-bbox="1214 629 1415 692">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="312 692 448 754">助成件数</td> <td data-bbox="448 692 639 754">144件</td> <td data-bbox="639 692 831 754">143件</td> <td data-bbox="831 692 1023 754">144件</td> <td data-bbox="1023 692 1214 754">144件</td> <td data-bbox="1214 692 1415 754">143件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="312 754 448 826">助成額</td> <td data-bbox="448 754 639 826">2,640,000円</td> <td data-bbox="639 754 831 826">2,560,000円</td> <td data-bbox="831 754 1023 826">2,645,000円</td> <td data-bbox="1023 754 1214 826">2,590,000円</td> <td data-bbox="1214 754 1415 826">2,560,000円</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	助成件数	144件	143件	144件	144件	143件	助成額	2,640,000円	2,560,000円	2,645,000円	2,590,000円	2,560,000円
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																		
助成件数	144件	143件	144件	144件	143件																		
助成額	2,640,000円	2,560,000円	2,645,000円	2,590,000円	2,560,000円																		

## 9 ファミリー・サポート事業

実施年月日	説 明																																																									
年 間	<p>利用会員と協力会員の会員制により子育て家庭の仕事と育児の両立や一時的な育児支援を図るため、有償による地域での子育て支援を行った。また、引き続きリフレッシュを目的とした利用についても支援を行った。</p> <p>協力謝礼 活動時間・曜日に応じ、800円または1,000円 (1児童・1時間あたり)</p> <p>○経費総額 20,778,239円(全額 区委託金)</p> <p>○年度推移</p> <table border="1" data-bbox="331 555 1501 1070"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">会 員 数</td> <td>利用会員</td> <td>4,115名</td> <td>4,386名</td> <td>4,809名</td> <td>5,193名</td> <td>5,110名</td> </tr> <tr> <td>協力会員</td> <td>791名</td> <td>772名</td> <td>769名</td> <td>761名</td> <td>713名</td> </tr> <tr> <td>内両方会員</td> <td>146名</td> <td>141名</td> <td>151名</td> <td>151名</td> <td>139名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,760名</td> <td>5,017名</td> <td>5,427名</td> <td>5,803名</td> <td>5,684名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">利用対象児童数</td> <td>6,302名</td> <td>6,811名</td> <td>7,607名</td> <td>8,290名</td> <td>8,284名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">援 助</td> <td>回 数</td> <td>9,728回</td> <td>9,714回</td> <td>11,723回</td> <td>10,171回</td> <td>4,595回</td> </tr> <tr> <td>時 間</td> <td>13,513時間</td> <td>13,674時間</td> <td>15,832時間</td> <td>13,641時間</td> <td>6,065時間</td> </tr> </tbody> </table>						区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	会 員 数	利用会員	4,115名	4,386名	4,809名	5,193名	5,110名	協力会員	791名	772名	769名	761名	713名	内両方会員	146名	141名	151名	151名	139名	合 計	4,760名	5,017名	5,427名	5,803名	5,684名	利用対象児童数		6,302名	6,811名	7,607名	8,290名	8,284名	援 助	回 数	9,728回	9,714回	11,723回	10,171回	4,595回	時 間	13,513時間	13,674時間	15,832時間	13,641時間	6,065時間
区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度																																																				
会 員 数	利用会員	4,115名	4,386名	4,809名	5,193名	5,110名																																																				
	協力会員	791名	772名	769名	761名	713名																																																				
	内両方会員	146名	141名	151名	151名	139名																																																				
	合 計	4,760名	5,017名	5,427名	5,803名	5,684名																																																				
利用対象児童数		6,302名	6,811名	7,607名	8,290名	8,284名																																																				
援 助	回 数	9,728回	9,714回	11,723回	10,171回	4,595回																																																				
	時 間	13,513時間	13,674時間	15,832時間	13,641時間	6,065時間																																																				

## 10 認定調査事業

### (1) 介護保険要介護認定調査事業

実施年月日	説 明					
年 間	指定市町村事務受託法人として江東区からの委託を受け、要介護認定調査を行った。 ○経費総額 44,939,638円（全額 区委託金） ○実績					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	調査件数	4,979件	4,999件	5,734件	5,150件	3,760件

### (2) 障害支援区分認定調査事業

実施年月日	説 明					
年 間	江東区からの委託を受け、障害者総合支援法に基づく障害支援区分認定調査を行った。 ○経費総額 3,410,481円（全額 区委託金） ○実績					
	区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	調査件数	138件	133件	153件	140件	134件

## 1.1 歳末たすけあい・地域福祉活動募金事業

### 1. 歳末たすけあい運動事業報告

町会・自治会、民生・児童委員協議会並びに関係諸団体等の協力を得て「歳末たすけあい運動」を実施した。

<東京都共同募金会江東区配分推薦委員会>

※東京都共同募金会江東区配分推薦委員会名称変更 平成27年4月1日

回	開催年月日	説 明
1	3. 1. 29  書面審査	①令和2年度歳末たすけあい募金の実績・見舞品の配分報告及び地域福祉活動費の配分(修正案)について ②令和3年度歳末たすけあい募金の事業計画についてを諮り、審議の結果、いずれも原案のとおり配分推薦決定 ※配分決定は東京都共同募金会にて行う

<募金額・配分実績等>

(1) 収入の部	16,660,567円
内訳	
①町会・自治会単位の募金額(235件)	15,042,887円
②個人・団体募金額(41件)	592,926円
③自主財源充当(事務費)	1,024,754円

○募金額年度推移

区 分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
町会・自治会	件数(件)	250	247	252	239	235
	募金額(円)	18,006,734	17,420,581	17,176,609	16,501,289	15,042,887
個人・団体	件数(件)	46	49	47	43	41
	募金額(円)	699,125	769,174	683,644	743,962	592,926

(2) 支出の部

江東区配分推薦委員会の協議により、令和2年度歳末たすけあい募金を下記のとおり配分した。

項 目	金 額 (円)	備 考
①見舞品(令和2年度実施分)	6,661,946	内訳は次ページ参照
②地域福祉活動費(令和3年度実施分)	7,410,286	内訳は次ページ参照
③募金活動費(募金額の8%を町会等に還元)	1,081,700	
④事務費(募金袋印刷・資材運搬費等)	1,506,635	
計	1,660,567	

なお、地域福祉活動費(令和2年度実施分)は東京都共同募金会に一旦納付し、令和3年度に交付される。

2. 歳末たすけあい配分内訳

(1) 見舞品関係 (令和2年度に実施)

No.	配 分 対 象	対 象 数	品 名	金 額
1	日常生活に支援を要する高齢者	1, 7 1 7 件	洗剤セット お米 缶詰セット から1つを選択  洗剤セット 1,552件 お米 2,016件 缶詰セット 1,343件	2, 3 2 4, 1 6 5 円
2	ひとり親家庭	2 6 5 件		3 6 8, 5 4 3 円
3	身体障害者 (児)	1, 6 2 0 件		2, 2 0 0, 2 5 8 円
4	知的障害者 (児)	6 9 7 件		9 4 2, 7 2 5 円
5	精神障害者 (児)	6 1 2 件		8 2 6, 2 5 4 円
計		4, 9 1 1 件		6, 6 6 1, 9 4 6 円

(2) 地域福祉活動費 (令和3年度に実施)

No.	配 分 対 象	金 額
1	貸出用福祉機器等購入	8 0, 7 1 0 円
2	敬老・はりマッサージ	1 9 0, 0 0 0 円
3	車いす貸出事業	1 1 3, 0 0 0 円
4	障害者作品展	3 3 8, 0 0 0 円
5	障害者作品バザー手作り市	1 5 2, 5 7 6 円
6	中学校特別支援学級卒業を祝う会	2 6 1, 0 0 0 円
7	子育て支援事業	2 0 1, 0 0 0 円
8	ふれあい・いきいきサロン支援事業	2, 5 1 7, 0 0 0 円
9	福祉情報提供事業	6 5 0, 0 0 0 円
1 0	ボランティア活動推進事業	2, 0 9 0, 0 0 0 円
1 1	災害ボランティア講習会	1 3 7, 0 0 0 円
1 2	ハンディキャブ運行事業	6 8 0, 0 0 0 円
計		7, 4 1 0, 2 8 6 円

○年度推移

単位：円

区 分	2 8 年度	2 9 年度	3 0 年度	元年度	2 年度
見舞品 (当該年度実施)	6, 588, 864	6, 582, 988	7, 367, 328	8, 180, 016	6, 661, 946
地域福祉活動費 (翌年度実施)	10, 246, 410	9, 787, 792	8, 707, 000	7, 340, 710	7, 410, 286

## 1 2 応急小口福祉資金貸付事業

病気や災害等により、応急に資金を必要とし、かつ資金を他から借りることが困難な方に貸付を行い、急場を援助している。令和2年度中の実績は次のとおりである。

区 分	本 年 度 貸 付 分		過 年 度 貸 付 分		合 計	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
貸 付	83	1,710,000	561	11,364,084	644	13,074,084
償 還	50	1,026,000	51	993,050	101	2,019,050
欠 損 処 分	0	0	40	775,000	40	775,000
貸 付 中	33	684,000	470	9,596,034	503	10,280,034

○経費総額 3,013,699円

○年度推移

区 分		2 8 年 度	2 9 年 度	3 0 年 度	元 年 度	2 年 度
当該年度貸付	件数(件)	147	184	146	56	83
	金額(円)	2,842,000	3,591,000	2,941,000	965,500	1,710,000

### 1.3 障害者福祉センター事業

区内に在住する障害者(児)が地域社会で自主・自立活動ができるよう援助するとともに障害者(児)、その保護者、ボランティアが相互交流する場を提供するため、地域生活支援事業及び通所自立支援事業を実施した。

年度	事業費支出
2	54,680,706円
元	141,108,815円
30	137,241,706円
29	129,783,199円
28	127,839,858円

#### 1. 会議

名称	開催年月日	議案・報告事項等
運営委員会	令和2年度	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面開催 (資料送付年月日1.7.3)</p> <p>議題</p> <p>①令和元年度事業報告および令和2年度事業計画について ②障害者福祉センターの今後の運営について</p> <p>(質疑書及び回答)</p> <p>○新型コロナウイルス感染症にかかる影響、感染対策等を伺いたい。 →パーテーションを設置する等、感染対策に努めている。 また、外出を伴う事業は中止とし、代わりに感染防止に努めながら、屋上デイキャンプ等、利用者のリフレッシュを目的とした事業を実施する。</p> <p>○令和5年度より指定管理者が別の法人になることについて、保護者の反応を、伺いたい。 →引き継ぎを不安視する声が寄せられているが、適宜保護者会を開催し、保護者の不安を取り除いていく。</p>

#### 2. 地域生活支援事業

センター利用者の交通手段を確保するため、深川コース及び城東コースにより、1日4回、巡回送迎バス2台を運行した。

##### (1) 地域活動支援センター事業等

##### ① 生活・活動支援事業

年度	事業数	実施回数	延参加者数	事業費支出
2	7	89	612	920,700円
元	11	128	1,765	2,035,850円
30	15	137	2,096	2,458,629円
29	15	132	2,134	1,763,838円
28	16	131	2,041	1,554,732円

事業名	実施年月日	説明
IT教室	3. 2. 15～ 2. 18	iPad入門コースでは、タッチパネルの操作方法やアクセシビリティ等の利用方法を学んだ。iPad応用コースでは、Zoomの使い方について学んだ。  iPad入門コース 全4回実施 延 16名 iPad応用コース 全4回実施 延 8名 経費総額 240,840円
	元年度	iPadコース 全4回実施 延 24名 パソコンコース 全4回実施 延 32名
料理教室	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全5回実施 延 41名
コーラス教室	2. 5. 28～ 10. 29 2. 11. 26～ 3. 3. 24	前期・後期の2コース制とし、季節の歌等の合唱を行った。  全8回実施 延 70名  経費総額 64,000円
	元年度	全10回実施 延 149名
健康体操教室	2. 7. 4～ 9. 5 2. 10. 6～ 12. 1 3. 1. 9～ 2. 27	主にイスに座って筋力を鍛える体操やストレッチ・脳トレ体操を行った。  全24回実施 延 231名  経費総額 257,844円
	元年度	全31回実施 延 397名
絵手紙教室	前期 2. 4. 9～ 2. 9. 10 後期 2. 10. 8～ 3. 2. 4	5回×2コースを設け、四季折々のモチーフを題材として開催した。  全7回実施 延 91名 経費総額 74,016円
	元年度	全10回実施 延 149名
陶芸教室	前期 2. 4. 22～ 8. 26 後期 2. 10. 14～ 2. 2. 10	手びねりによる作品作りを行った。  午前コース 全14回実施 延 61名 午後コース 全14回実施 延 75名  経費総額 224,000円
	元年度	午前コース 全18回実施 延 91名 午後コース 全18回実施 延 98名

事業名	実施年月日	説明
講演会	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
障害者 地域生活支援 セミナー	2. 9. 28	日常生活に必要な知識や情報を提供し、自立の促進を支援するため、「終活とは？」を開催した。  全1回実施 延 9名
	元年度	全4回実施 延 35名
児童発達支援	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施 20名
日帰りバスハイク	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施 延 62名
地域交流イベント	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施 約 594名
パソコン支援	2年度	パソコンの操作に慣れることを目的に、原則、センターで開催したパソコン教室修了者を対象として、毎月第1・3木曜日に開催した。  全13回実施 51名 経費総額 60,000円
	元年度	全24回実施 97名
理学療法士による 合同訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
作業療法士による 合同訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
言語聴覚士による 合同訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止

②機能訓練事業

年度	事業数	実施回数	延参加者数	事業費支出
2	5	362	1,252	6,720,000円
元	5	378	1,637	6,717,000円
30	5	367	1,785	6,772,000円
29	5	339	1,747	6,420,000円
28	5	349	1,724	6,413,000円

事業名	実施年月日	説明
理学療法士による機能訓練	2年度	<p>身体機能の維持のために、理学療法士の指導による個別又は集団機能訓練を行った。利用者相互の交流の場、励まし合いの場ともなった。</p> <p>児童 全12回実施 延 12名 成人 全95回実施 延 308名</p> <p style="text-align: right;">経費総額 1,824,000円</p>
	元年度	<p>児童 全9回実施 延 9名 成人 全98回実施 延 527名</p>
作業療法士による機能訓練	2年度	<p>児童訓練では、家庭や学校での生活をより豊かにするために、はさみ等の道具を使い、成人訓練では、体操等によって主に上肢の機能維持や向上を図った。</p> <p>児童 全46回実施 延 134名 成人 全24回実施 延 53名</p> <p style="text-align: right;">経費総額 1,368,000円</p>
	元年度	<p>児童 全46回実施 延 109名 成人 全23回実施 延 79名</p>
言語聴覚士による機能訓練	2年度	<p>児童訓練では、個別でカードや絵本の内容を、成人訓練では、集団指導でゲームや身の回りのできごとを言葉にするよう言語聴覚士が行った。成人訓練では、利用者相互の交流の場、励まし合いの場ともなった。</p> <p>児童 全85回実施 延 231名 成人 全40回実施 延 327名</p> <p style="text-align: right;">経費総額 2,466,000円</p>
	元年度	<p>児童 全85回実施 延 236名 成人 全44回実施 延 444名</p>
児童発達相談	2年度	<p>臨床心理士が発達検査と保護者面談により個別又は集団の訓練へつなげるとともに、保護者に子育てと学校生活についてアドバイスを行った。</p> <p>児童 全29回実施 延 64名</p> <p style="text-align: right;">経費総額 1,062,000円</p>
	元年度	<p>児童 全43回実施 延 106名</p>

事業名	実施年月日	説明
児童社会適応訓練	2年度	臨床心理士が中心となって作業療法士や言語聴覚士とともに、発表や話し合い、ゲーム、体操等のプログラムで集団訓練を行った。また、保護者へ訓練の内容と目的を説明し、発達障害についての情報提供と子育てや学校生活についてアドバイスをを行った。  児童 全30回実施 延 123名  (経費は同日実施の児童の作業療法、言語聴覚療法、発達相談に含まれる)
	元年度	児童 全30回実施 延 127名

### ③入浴サービス事業

年度	事業数	延参加者数	事業費支出
2	4	2,289	42,078,700円
元	4	2,249	40,325,220円
30	4	2,085	36,800,520円
29	4	1,989	35,428,520円
28	4	2,023	35,077,200円

事業名	実施年月日	説明
機械入浴	2年度	重度の障害で家庭での入浴スペースをとることが困難な方を対象に、送迎を行い、センターの機械浴槽を使用して、介護人による入浴を行った。  利用者 延 1,141名 (休館日以外火曜から土曜に実施。週1回予約制) 経費総額33,015,200円
	元年度	利用者 延 1,014名
リフト家族入浴	2年度	家族等の付添人の介助により入浴を希望する方に、センターのリフト付き浴槽の利用を提供した。  利用者 延 324名 (休館日、日曜以外実施。週1回予約制)
	元年度	利用者 延 316名
自力入浴	2年度	2人以上の障害者を含めた3人以内の利用で、介助を必要としない希望者にセンターの浴槽の利用を提供した。  利用者 0名 (休館日、日曜以外実施。週1回予約制)
	元年度	利用者 0名

事業名	実施年月日	説明
巡回入浴	2年度	<p>送迎が困難なうえ、自宅の浴槽での入浴が困難な障害者に、専門業者による巡回入浴車を自宅に派遣して入浴を行った。</p> <p>利用者 延 824名 (年末年始12/29～1/3及び日曜以外に実施。 週1回予約制)</p> <p style="text-align: right;">経費総額 9,063,500円</p>
	元年度	利用者 延 919名

(2)基本及び特定相談支援事業

年度	事業数	延参加者数	事業費支出
2	1	1,336	0円
元	1	1,265	0円
30	1	1,321	0円
29	1	913	0円
28	1	514	0円

事業名	実施年月日	説明
基本及び特定相談支援 (生活相談含む)	2年度	<p>(基本相談)</p> <p>障害のある人の福祉に関する様々な問題について、本人家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等を行った。</p> <p>利用者相談 110名 保護者相談 457名 他機関相談 558名 生活相談 51名</p>
		<p>(特定相談支援)</p> <p>障害者の自立した生活を支え、障害者の抱える課題の解決や適正なサービス利用につながるよう、相談及びサービス等利用計画作成の支援を行った。</p> <p>契約者数 44名 サービス利用支援 61名 継続サービス利用支援(モニタリング) 55名</p>
	元年度	<p>(基本相談)</p> <p>利用者相談 129名 保護者相談 456名 他機関相談 445名 生活相談 72名</p>
		<p>(特定相談支援)</p> <p>契約者数 38名 サービス利用支援 61名 継続サービス利用支援(モニタリング) 64名</p>

(3) 録音物発行事業

協力団体

朗読・編集:朗読ボランティア一樹会・五朗会・鈴の会

複製・発送:江東区視覚障害者福祉協会

年度	事業数	実施回数	延発送数	事業費支出
2	3	46	5,788	3,578,391円
元	3	52	7,059	4,361,281円
30	3	45	6,881	3,963,961円
29	3	46	6,941	3,955,454円
28	3	46	7,309	4,121,546円

事業名	実施年月日	説明
声の広報	2年度	『江東区報』のテープ版とCD版・デージー版を制作し、区内の希望する視覚障害者に向け発送した。  全39回実施 テープ版 延 1,086本 発送 CD版 延 2,334枚 発送 デージー版 延 1,539枚 発送 経費総額 3,125,170円
	元年度	全43回実施 テープ版 延 1,264本 発送 CD版 延 3,081枚 発送 デージー版 延 1,731枚 発送
声の区議会だより	2年度	『江東区議会だより』のテープ版とCD版・デージー版を制作し、区内の希望する視覚障害者に向け発送した。  全6回実施 テープ版 延 160本 発送 CD版 延 331枚 発送 デージー版 延 238枚 発送 経費総額 389,721円
	元年度	全6回実施 テープ版 延 160本 発送 CD版 延 326枚 発送 デージー版 延 242枚 発送
選挙チラシ	2年度	全1回実施 テープ版 延 20本 発送 CD版 延 30枚 発送 デージー版 延 50枚 発送 経費総額 63,500円
	元年度	全3回実施 テープ版 延 50本 発送 CD版 延 105枚 発送 デージー版 延 100枚 発送

(4) 点訳サービス事業

協力団体:点訳サークルともしび・江東区点字サークル木曜会・点訳「しんせい」

年度	事業数	実施回数	延件数	事業費支出
2	1	24	62	745,566円
元	1	24	51	477,060円
30	1	24	52	498,388円
29	1	24	64	411,548円
28	1	24	48	454,697円

事業名	実施年月日	説明
点訳サービス	元年度 (第2・4土曜日午後常駐)	区からの依頼で46件、利用者からの依頼で16件を点訳した。 全24回実施 延 62件 経費総額 745,566円
	元年度	全24回実施 延 51件

(5) 高次脳機能障害者支援促進事業

年度	事業数	実施回数	延人数	事業費支出
2	5	36	309	637,349円
元	6	50	480	921,934円
30	6	50	456	871,720円
29	5	53	547	939,661円
28	5	52	592	863,510円

事業名	実施年月日	説明
言語聴覚士による機能訓練	2年度	言語聴覚士の指導により1グループは言語訓練、2グループは注意・記憶訓練を行った。 全20回実施 延 227名 経費総額 340,000円
	元年度	全22回実施 延 250名
交流会	2年度	毎月第3土曜日に開催し、脳トレーニング・昼食作り・ダンス・体操等の内容を組み合わせて当事者や家族との交流を目的にして行った。 全9回実施 延 42名 経費総額 110,049円
	元年度	全11回実施 延 107名
講演会	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元. 11. 30	第1回講演会 「脳卒中当事者が伝えたいこと」 ～高次脳機能障害当事者の経験と理学療法士としてのリハビリの可能性について～ 講師 小林 純也氏 (理学療法士) 第2回 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止 全1回実施 延 33名

事業名	実施年月日	説明
連絡会	2年度	病院や公共職業安定所等の関係機関職員と家族会のメンバーで、ケース会議や各機関の現況報告を行い、高次脳機能障害について情報交換を図った。 全2回実施 延 34名
	元年度	全4回実施 延 74名
専門相談	2年度	言語聴覚士による専門相談を行い、診断やリハビリを行う病院及び作業所や家族会等の紹介、あるいは生活する上での助言を行った。 全5回実施 延 6名 経費総額 85,000円
	元年度	全12回実施 延 16名
高次脳機能障害支援促進事業リーフレット印刷	2年度	高次脳機能障害について広く区民及び医療関係機関等に対し、理解の促進を図るため、リーフレットの作成・配布を行った。 年1回 リーフレット 1,000部 経費総額 102,300円
	元年度	年1回 リーフレット 1,000部

(6) 就労定着支援事業

年度	事業数	実施回数	延人数	事業費支出
2	1	235	111	0円
元	1	106	64	0円
30	1	69	36	0円
29	1	121	50	0円
28	1	107	40	0円

事業名	実施年月日	説明
就労定着支援	2年度	就労後に不安を抱える障害者に対し、職場訪問や相談を行い安定した就労・生活が送れるよう支援した。 支援対象者 20名 支援者 延 111名 訪問 延 17件 相談 延 218件
	元年度	支援対象者 20名 支援者 延 64名 訪問 延 38件 相談 延 68件

(7)施設貸出事業

区 分			会 議 室	調理実習室	作業実習室	聴覚障害者室	機能訓練室
団体	件	2年度	502件	71件	4件	25件	0件
		元年度	626件	106件	21件	99件	0件
	延人数	2年度	4,138名	638名	24名	146名	0名
		元年度	7,757名	941名	429名	1,326名	0名
区 分			視覚障害者室	録音室	計		
団体	件	2年度	181件	68件	851件		
		元年度	209件	90件	1,151件		
	延人数	2年度	724名	227名	5,897名		
		元年度	982名	154名	11,589名		

(8)個人利用者

2年度	3,774名
元年度	5,508名
30年度	7,157名
29年度	7,040名
28年度	7,018名

3. 通所自立支援事業

一般就労が困難な障害のある方が通所し、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、個別支援計画に基づく生活訓練、作業訓練等を実施した。

利用者の交通手段を確保するため、利用者専用の巡回送迎バス2台をAコース及びBコースにより運行した。

また、利用者の生活指導の一環として給食を実施した。

(1)利用者状況

訓練室	性別	定員	R2.4.1 現在	R3.3.31 現在	説明	障害程度 (R3.3.31現在)		年間開設 延日数
						身体障害	知的障害	
第一作業訓練室 (生活介護)	男	24	6	6	入所1名 退所0名	1種1級 9名 1種2級 2名	2度12名 3度 4名 4度 1名	237日
	女		12	13				
	計		18	19				
第二作業訓練室 (生活介護)	男	30	23	23	入所1名 退所0名	1種1級 1名 1種2級 1名 2種4級 1名 2種6級 1名	2度24名 3度 2名 4度 0名	237日
	女		3	3				
	計		26	26				
第三作業訓練室 (就労継続支援B型)	男	26	9	9	入所0名 退所0名	2種2級 1名	2度 7名 3度 3名 4度 1名	237日
	女		3	3				
	計		12	12				
全 体	男	80	38	38	入所2名 退所0名	1種1級 10名 1種2級 3名 2種2級 1名 2種4級 1名 2種6級 1名	2度41名 3度 9名 4度 2名	237日
	女		18	19				
	計		56	57				

## (2)利用者支援

利用者の自主性等を重んじ、社会参加や自立支援を目的とした生活訓練、作業指導等を行った。

年度	事業費支出
2	1, 975, 987円
元	3, 199, 781円
30	3, 408, 863円
29	2, 408, 863円
28	2, 551, 912円

## ア 生活訓練指導等

## ①第一作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	7	61
元	7	67
30	7	67
29	7	63
28	6	64

事業名	実施年月日	説明
料理実習	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止 全0回実施
	元年度	全1回実施
誕生会	2年度	誕生者を紹介し、訓練室全員でお祝いした。 全10回実施
	元年度	全15回実施
季節行事	2. 7. 7 3. 2. 2 3. 3	七夕・節分・桃の節句等を行った。端午の節句は通所自粛 期間中のため、実施なし。 全3回実施 経費総額 7,007円
	元年度	全4回実施
障害者作品展	3. 2. 17～ 3. 16	今年の干支の丑を寄付で頂いた毛糸を丸め、壁掛けを共同 で作成した。題名『モオ～コロナ終わらないかなあ～』 全1回実施 経費総額 3,992円
	元年度	全1回実施
保護者会（懇談会）	2. 6. 29	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、定期の保 護者会は中止。臨時の保護者会を6月に実施した。 全1回実施
	元年度	全6回実施

事業名	実施年月日	説明
生活訓練	2年度	体操、ダンス、清掃の他に、IT機器やゲーム機を体験することで現代の流れに触れた。 又、フライングディスクや風船バレーを月1回程度行ったり、近隣公園へ外出し、自動販売機購入実習を行った。  全39回実施
	元年度	全36回実施
音楽活動	2. 7. 10 9. 3 10. 23 11. 5 3. 1. 15 3. 4	音楽にあわせて身体を動かし『自分が感じたままを表現する楽しさ』を感じられる、リトミックを基にした音楽活動を行った。  全6回実施  経費総額 48,000円
	元年度	全4回実施
かかしコンクール	2年度	未来を変えるSDGs『継続可能な開発目標』をテーマに各家庭から集めたリサイクル品（古紙、ビン、缶、ペットボトル、発砲スチロールトレイ）とSDGsの新聞広告を合わせ、かかしを作成した。  全1回実施
	元年度	3訓練室持ち回りのため、参加なし。

②第二作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	2	4
元	5	41
30	5	38
29	5	43
28	6	26

事業名	実施年月日	説明
料理実習	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全6回実施
誕生会	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全25回実施

事業名	実施年月日	説明
季節行事	2. 7. 6 3. 2. 2 3. 3	七夕・節分・桃の節句等を行った。端午の節句は通所自粛期間中のため、実施なし。  全3回実施  経費総額 5,776円
	元年度	全4回実施
障害者作品展	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施
保護者会	2. 6. 29	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、定期の保護者会は中止。臨時の保護者会を6月に実施した。  全1回実施
	元年度	全5回実施

③第三作業訓練室（就労継続支援B型）

年度	事業数	実施回数
2	4	14
元	6	35
30	7	33
29	6	30
28	7	31

事業名	実施年月日	説明
料理実習	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全8回実施
誕生会	2年度	利用者主導で誕生会を行い、月ごとに誕生者を祝った。  全6回実施
	元年度	全9回実施
余暇活動	2. 9. 7 10. 5 3. 1. 26 3. 23	趣味の幅が広がるため運動(ウォーキング・軽運動)等の活動を行った。  全4回実施
	元年度	全7回実施

事業名	実施年月日	説明
季節行事	2. 7. 6 3. 2. 2 3. 3	七夕・節分・桃の節句を行った。端午の節句は通所自粛期間中のため、実施なし。  全3回実施  経費総額 4,730円
	元年度	全4回実施
障害者作品展		Web開催となったため、出展なし。
	元年度	全1回実施
保護者会	3. 6. 29	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、定期の保護者会は中止。臨時の保護者会を6月に実施した。  全1回実施
	元年度	全6回実施
かかしコンクール	2年度	3訓練室持ち回りのため、参加なし。
	元年度	3訓練室持ち回りのため、参加なし。

#### イ 作業指導

目的と効果:日々の作業を通して、工賃収入を得るとともに、作業意欲等を培い、充実した生活を送れるようにすることを目的とした。作業を行うことにより集中力や意欲が向上した。

訓練室	事業数	工賃支払額	1名平均工賃月額
第一作業訓練室	3	534,330円	2,474円
第二作業訓練室	3	1,190,878円	3,817円
第三作業訓練室	3	1,817,708円	15,504円
全体	9	3,542,916円	5,491円

#### ①第一作業訓練室（生活介護）

事業名	実施年月日	説明
受注作業	2年度	下記企業等からの作業を受注し行った。 江東区（楓の会）、緑友印刷製本協業組合、日新化成。
	元年度	年間を通じて実施。
自主製品作業	2年度	寄付で頂いた牛乳パックや着物を再利用し、油処理パットや巾着袋・ティッシュケース等を製作した。その他、ビーズ製品やコマ・くるみボタン等を製作し、センター窓口や『るーくる』で販売した。 また、今年度はコロナ禍において布製マスクやマスクホルダーの製作・販売も行った。
	元年度	年間を通じて実施。

事業名	実施年月日	説明
園芸作業	2年度	センター屋上等を利用し、大葉・ミョウガ・絹さや、かすみ草、サツマイモやつまみ菜、すいせん、チューリップを栽培し、センター窓口で販売した。
	元年度	年間を通じて実施。

### ②第二作業訓練室（生活介護）

事業名	実施年月日	説明
受注作業	2年度	下記企業より作業を受注し行った。 江東区（楓の会）、緑友印刷製本協業組合、幸伸、新菱アルミテクノ。
	元年度	年間を通じて実施。
自主製品作業	2年度	ビーズ手芸品（ストラップ・根付け）やコーヒー消臭剤を作成し、センター窓口や『るーくる』で販売した。
	元年度	年間を通じて実施。
園芸作業	2年度	ベランダにてミニトマト、ナス、いんげん、シイタケ等を栽培し、センター窓口で販売した。
	元年度	年間を通じて実施。

### ③第三作業訓練室（就労継続支援B型）

事業名	実施年月日	説明
受注作業	2年度	下記企業から作業を受注し行った。 江東区（楓の会）、ノベルサービス、プラネックス、三和印刷、中華・高橋、緑友印刷製本協業組合。
	元年度	年間を通じて実施。
自主製品作業	2年度	ビーズ製品・染め物製品等を作成し、センター窓口や『るーくる』で販売した。
	元年度	年間を通じて実施。
園芸作業	2年度	センターベランダ等を利用し、シイタケ・万能ねぎ・花等を栽培し、センター窓口で販売した。
	元年度	年間を通じて実施。

ウ 健康指導

①第一作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	3	25
元	4	27
30	4	28
29	4	28
28	4	28

事業名	実施年月日	説明
健康診査	2.11.16	障害者福祉センターにて巡回健診を実施し、尿・レントゲン・採血等の検査を行い、利用者の健康状態を確認した。  全1回実施
	元年度	全2回実施
健康講座	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施 保護者延 4名
体重測定	2年度	体重を測定し、利用者の体調と健康管理に役立てた。  全12回実施
	元年度	全12回実施
嘱託医健診	2年度	センター嘱託医により毎月1回、血圧測定や問診等を実施した。  全12回実施
	元年度	全12回実施

②第二作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	3	24
元	4	27
30	4	28
29	4	28
28	4	28

事業名	実施年月日	説明
健康診査	2.11.16	障害者福祉センターにて巡回健診を実施し、尿・レントゲン・採血等の検査を行い、利用者の健康状態を確認した。  全1回実施
	元年度	全2回実施

事業名	実施年月日	説明
健康講座	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施 保護者延 2名
体重測定	2年度	体重を測定し、利用者の体調と健康管理に役立てた。 (通所自粛期間中は通所者のみ)  全12回実施
	元年度	全12回実施
嘱託医健診	2年度	センター嘱託医により毎月1回、血圧測定や問診等を実施した。(嘱託医の都合により11月は中止)  全11回実施
	元年度	全12回実施

③第三作業訓練室(就労継続支援B型)

年度	事業数	実施回数
2	3	30
元	4	33
30	4	36
29	4	37
28	4	37

事業名	実施年月日	説明
健康診査	2.11.16	障害者福祉センターにて巡回健診を実施し、尿・レントゲン・採血等の検査を行い、利用者の健康状態を確認した。  全1回実施
	元年度	全1回実施
健康講座	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施 保護者延 7名
体重測定	2年度	体重を測定し、利用者の体調と健康管理に役立てた。  全10回実施
	元年度	全12回実施

事業名	実施年月日	説明
嘱託医健診	2年度	センター嘱託医により毎月1回、血圧測定や問診等を実施した。(嘱託医の都合により11月は中止)  全19回実施
	元年度	全19回実施

エ 就 労 指 導

①第一作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	0	0
元	1	31
30	1	28
29	1	27
28	1	22

事業名	実施年月日	説明
就労実習 (るーくる実習)	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全31回実施 利用者 7名

②第二作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	0	0
元	1	26
30	1	28
29	1	32
28	1	32

事業名	実施年月日	説明
就労実習	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全26回実施 利用者 8名

③第三作業訓練室（就労継続支援B型）

年度	事業数	実施回数
2	0	0
元	1	29
30	1	39
29	1	36
28	1	41

事業名	実施年月日	説明
就労実習 (るーくる実習)	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全29回実施 利用者 11名

オ 行 事

①第一作業訓練室(生活介護)

年度	事業数	実施回数
2	5	15
元	6	28
30	8	33
29	7	36
28	7	27

事業名	実施年月日	説明
宿泊訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施
クリスマス会	2.12.23	バスに乗車し、お台場方面の車窓見学をし、クリスマスの雰囲気を経験した。 また、センターにてクリスマスソングを歌ったり、カラオケ大会を行った。  全1回実施 経費総額 2,983円
	元年度	全1回実施
新年会	3.1.7	新年の抱負を紙に書き、皆の前で発表した。正月クイズやゲーム遊びをしながら、新年を祝った。  全1回実施 経費総額 1,930円
	元年度	全1回実施
バザー (手作り製品販売)	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全12回実施 利用者延 3名
社会参加訓練	2.12.23	クリスマス会と合同で実施した。  全1回実施
	元年度	全1回実施

事業名	実施年月日	説明
障害者福祉大会	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	3 訓練室持ち回りのため、参加なし。
スポーツ レクリエーション	2年度	訓練室内で体操やボッチャを行ったり、ミニ運動会を開催したりした。  全11回実施
	元年度	全12回実施
屋上 レクリエーション ※新規	2.10.22	屋上で、リフレッシュを目的に盆踊り、芋掘り、テント体験等を行った。  全1回実施  経費総額 123,906円 ※社会福祉協議会の自主財源を活用し実施

②第二作業訓練室（生活介護）

年度	事業数	実施回数
2	6	60
元	9	54
30	10	55
29	11	56
28	10	54

事業名	実施年月日	説明
宿泊訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施
クリスマス会	2.12.24	クリスマスに関連した装飾品を作り、部屋に飾った。また、センターバスを利用して豊洲、有明、お台場方面に行き、車の中からクリスマスの街並みと雰囲気を味わった。  全1回実施  経費総額 2,341円
	元年度	全1回実施
新年会	3.1.7	新年の抱負を書き、新しい年への決意等を新たに発表した。 (亀戸浅間神社への参拝は中止)  全1回実施  経費総額 2,820円
	元年度	全1回実施
バザー	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全8回実施 利用者延 11名

事業名	実施年月日	説明
社会参加訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施
障害者福祉大会	2年度	参加予定であったが、イベントの中止に伴い実施なし。
	元年度	3訓練室持ち回りのため、参加なし。
スポーツレクリエーション	2年度	会議室を利用し、フライングディスクやストレッチ体操、ウォーキング等をグループ別で行った。 全34回実施 経費総額 4,524円
	元年度	全24回実施
水泳教室	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全5回実施
音楽クラブ	2年度	音楽療法士の指導によるリトミックや楽器演奏を行った。 全5回実施 経費総額 166,492円
	元年度	全6回実施
歩行強化訓練	2年度	グループに分かれ、それぞれの身体機能に適した距離を歩き、日頃の運動不足を解消した。 全18回実施
	元年度	全1回実施
屋上レクリエーション ※新規	2.10.22	屋上で、リフレッシュを目的に盆踊り、芋掘り、テント体験等を行った。 全1回実施

③第三作業訓練室（就労継続支援B型）

年度	事業数	実施回数
2	4	4
元	7	13
30	7	17
29	7	24
28	9	29

事業名	実施年月日	説明
宿泊訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全1回実施
クリスマス会	2.12.25	ベランダで育てたサツマイモのツルを利用してクリスマスリースを作成しクリスマスの雰囲気味わった。 全1回実施 経費総額 1,980円
	元年度	全1回実施
新年会	3.1.5	利用者の新年の抱負を書き、訓練室の目標を決めた。 全1回実施 経費総額 1,894円
	元年度	全1回実施
障害者福祉大会	2年度	3訓練室持ち回りのため、参加なし。
	元年度	全1回実施
バザー	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全6回実施 利用者延 7名
社会参加訓練	2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止
	元年度	全2回実施
スポーツレクリエーション	2.8.7	作業訓練室内で、ダンス(エビカニックス)・ボッチャ等を行った。 全1回実施 経費総額 1,612円
	元年度	全1回実施
屋上レクリエーション ※新規	2.10.22	屋上で、リフレッシュを目的に盆踊り、芋掘り、テント体験等を行った。 全1回実施

カ 機能訓練

年度	事業数	実施回数	延参加者数	事業費支出
2	2	80	650	1,596,000円
元	2	57	282	1,097,000円
30	2	60	230	1,116,000円
29	2	69	274	1,266,000円
28	2	83	343	1,530,000円

事業名	実施年月日	説明
理学療法士による 機能訓練	2年度	運動機能の維持のため理学療法士による個別訓練を行った。 全56回実施 利用者延 570名 経費総額 1,164,000円
	元年度	全33回実施 利用者延 190名
言語聴覚士による 機能訓練	2年度	言葉の表現力の向上のため、言語聴覚士の指導によりカードや絵本に書かれている内容を言葉により表現した。 全24回実施 利用者延 80名 経費総額 432,000円
	元年度	全24回実施 利用者延 92名

## 1 4 その他の事業

### 赤い羽根共同募金「施設・団体助成募金」事業

名 称	開催年月日	議 題
江東区協力会 総会	書面開催	①令和2年度共同募金運動事業について ②令和元年度共同募金実績報告並びに令和元年度共同募金運動の推進についてを諮り、審議の結果、原案のとおり決定
江東区 配分推薦委員会	書面開催	①令和2年度赤い羽根共同募金「施設・団体助成募金」実績及び配分（案）についてを諮り、審議の結果、原案のとおり配分推薦決定 ※配分決定は、東京都共同募金会にて行う ②区内施設・団体の東京都共同募金会の申請に伴う意見書の交付について

○募金額年度推移

単位：円

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
募 金 額	13,698,634	13,040,431	12,925,276	12,554,616	10,435,355